



MBSJ
2025

第48回日本分子生物学会年会
12月3^水日～5^金日 パシフィコ横浜

年会長：小林 武彦 (東京大学定量生命科学研究所)

Timetable & Map

英語版は後半に掲載されています。
English version available in the latter half.

神奈川大学で研究する



神奈川県下有数の
教育研究機関

◎学生数1万9千人

◎科学研究費獲得実績1億9千万円
149件 ※令和6年度

大学院生向け研究支援

※令和7年度実績

大学院生研究助成制度（審査あり）
大学院生対象の学内の競争的研究費
助成額 1件当たり最大50万円



大学院情報

工学研究科 生命機能工学領域
理学研究科 生物科学領域 等
奨学金 大学院給費生（学費相当額）等



○技術シーズ・公開特許

ナノ粒子の複合と分散のワンステップ技術
植物の成長を調節する化合物 等



○産学官連携活動

共同研究・受託研究・学術指導等
本学研究室と産業界との連携実績多数



KU 神奈川大学大学院

【横浜キャンパス】

〒221-8686 神奈川県横浜市神奈川区六角橋3-27-1 TEL:045-481-5661 (代)

【みなとみらいキャンパス】

〒220-8739 神奈川県横浜市西区みなとみらい4-5-3 TEL:045-664-3710 (代)

第48回 日本分子生物学会年会

The 48th Annual Meeting of the Molecular Biology Society of Japan



会 期:2025年12月3日(水)~5日(金) ※現地開催のみ

会 場:パシフィコ横浜(会議センター、展示ホールA-C)

年会長:小林 武彦(東京大学定量生命科学研究所)

主 催:日本分子生物学会

詳細なプログラムの検索、抄録の閲覧についてはWeb抄録システムをご利用ください。
アプリ版をダウンロードいただくことも可能です。
Web抄録システム内にリンクを設けております。



Contents

全体日程表	2
AI同時通訳サービス「Sentio」ご案内	3
各日日程表	4
会場のご案内	
・会議場フロアプラン	12
・展示場フロアプラン	13
参加者へのご案内	14
オーガナイザー・発表者へのご案内	18
ポイントラリーシステムの利用案内	21

お問合せ先

第48回日本分子生物学会年会事務局
〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-4-4 一ツ橋別館4階
(株式会社エー・イー企画 内)
Tel:03-3230-2744 Fax:03-3230-2479
E-mail:mbsj2025@aeplan.co.jp

【現地開催会期中】

年会本部(パシフィコ横浜 会議センター2階 211+212)
TEL: 080-4137-9141 (12月2日~5日)

全体日程表

	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
12月3日(水)	シンポジウム (120 min) 9:00-11:00		ミニシンポジウム (80 min) 11:15-12:35		バイテクセミナー (50 min) 13:00-13:50 キャリア/IA委員会企画 (75 min) 12:50-14:05		シンポジウム (120 min) 14:20-16:20				フォーラム (75 min) 19:15-20:30			
	ポスター貼付 8:00-10:00								展示会見学 17:00-19:00		ポスター発表・討論 (120 min) 17:00-19:00		マッチング企画 (75 min) 19:15-20:30	
	機器・試薬・書籍展示 11:00-19:00													
12月4日(木)	シンポジウム (120 min) 9:00-11:00		ミニシンポジウム (80 min) 11:15-12:35		バイテクセミナー (50 min) 13:00-13:50 研究倫理委員会企画 (75 min) 12:50-14:05		シンポジウム (120 min) 14:20-16:20				フォーラム (75 min) 19:15-20:30			
	ポスター貼付 8:00-10:00								展示会見学 17:00-19:00		ポスター発表・討論 (120 min) 17:00-19:00		マッチング企画 (75 min) 19:15-20:30	
	機器・試薬・書籍展示 11:00-19:00													
12月5日(金)	シンポジウム (120 min) 9:00-11:00		ミニシンポジウム (80 min) 11:15-12:35		バイテクセミナー (50 min) 13:00-13:50 キャリア/IA委員会企画 (75 min) 12:50-14:05		シンポジウム (120 min) 14:20-16:20				市民公開講座 (75 min) 19:15-20:30			
	ポスター貼付 8:00-10:00								展示会見学 17:00-19:00		ポスター発表・討論 (120 min) 17:00-19:00 高校生研究発表 17:00-19:00		ポスター発表 19:15-20:30	
	機器・試薬・書籍展示 11:00-19:00													

AI同時通訳サービス「Sentio」ご案内

第1会場



【導入のご説明】

- ・本年会ではAI同時通訳サービス「Sentio」を一部シンポジウムに導入いたします。
- ・機能、利便性をふくめ、試験的に導入を図るもので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

第2会場



【機能のご案内】

発表者の方へ: 会場のマイクから入った音声システムにより同時通訳され、参加者のスマートフォンに通訳結果が表示されます。導入されるシンポジウムの発表者は最適な音声品質のため、マイクに声をはっきりと入るようよろしくお願いいたします。

参加者の方へ: サービスご利用の際は、本ページの各会場に対応したQRコード、あるいは会場前看板に掲載するQRコードよりシステムにアクセスしてください。また、通訳結果は音声でも出力可能です。音声出力をご利用の場合は、お持ちのスマートフォン等にてご使用になるイヤホンをご自身にてご用意ください。他の参加者のご利用の妨げとならぬよう、スピーカーでのご利用はご遠慮ください。

第6会場



第11会場



【セキュリティ】

- ・発表音声は録音されるものではなく、データがポケットーク社に保持されるものではありません。
- ・セッション終了後、AI同時通訳システムをクローズすると通訳記録は消去され、過去データにアクセスすることはできません。
- ・ポケットーク社の利用規約、セキュリティポリシー等は以下からご参照いただけます。
- ・<https://pocketalk.jp/terms-of-use-common>
※プライバシーとデータ利用については第6項をご参照ください。

第14会場



第15会場



導入セッションについてはオンライン要旨閲覧システムのタイムテーブルよりご確認ください。

また、同システムよりSentioへのリンクも掲載しております。どうぞご利用ください。



第16会場



ポケットーク社「Sentio」の紹介サイトはこちら



第17会場



各日日程表

12月3日(水)【第1日目】

建物	フロア	部屋	会場	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00
パシフィコ横浜会議センター	1階	メインホール	第01会場	IAS-01 異分野融合が拓くマルチオミクス生命科学の新機軸：生命システム理解から分子デザインまで 島村 徹平 / 大澤 毅		IMS-01 エポロジー ～オルガネラモーションが細胞内生物進化へ～ 安藤 翔 / 椎葉 一心		
			301	第02会場	IAS-02 トランスポゾンと宿主：共生、進化、そして今後の発展性 塩見 美喜子 / 岩崎 由香	IMS-02 心臓生物学の新展開 真鍋 一郎 / 尾池 雄一		12:50 キャリアパス委員会 主催ランチタイム セミナー 2025
			302	第03会場	IAS-03 多細胞のロバストネスを再考する 石谷 太 / 井垣 達史 共催：学術変革領域研究(A)「多細胞生命自律性」	IMS-03 分子修飾が生み出す生命の制御と疾患 今野 雅允 / 常陸 圭介		IBT-03 プロメカ株式会社
			303	第04会場	IAS-04 RNA エピコードの生理機能解明とその制御 齋藤 都暁 / 小川 亜希子	IMS-04 スキマの分子生物学 村井 純子 / 中田 聡		13:00 IBT-04 ライカマイクロシステムズ株式会社
		304	第05会場	IAS-05 発生過程におけるゲノム継承 坪内 知美 / 大字 亜沙美	IMS-05 何が私たちを形作るのか？ 遺伝子、身体、文化による人間進化の多層的な理解 野村 真 / 松前 ひろみ		13:50	
		311+312	第06会場	IAS-06 細胞間の物質輸送や細胞間接着を介した相互作用に依存した細胞集団の動態制御 末次 志郎 / 竹田 哲也	IMS-06 次世代iPポキシア研究者が巻き起こす生命科学の新潮流 鈴木 教郎 / 中山 恒		共催：ハイポキシア研究会	
		313+314	第07会場	IAS-07 生物の栄養適応システム 岡本 直樹 / 小幡 史明	IMS-07 地球と生命の共進化の理解から宇宙生命探査へ 松尾 太郎 / 渡辺 智		協賛：学術変革B 還元細胞機能学	
		315	第08会場	IAS-08 ゲノム機能データとデータベースが駆動するゲノム科学 川路 英哉	IMS-08 細胞制御の鍵を握るプロテオミクス：エピケミカルとタンパク質分解の新たな視点 松本 弦 / 若月 修二			
	4階	411+412	第09会場	IAS-09 「プログラムされたストレス」が駆動する真核生物の成長・発生戦略 大谷 美沙都 / 亀井 宏泰	IMS-09 数値データ科学が拓く生命医学研究の未来 石川 俊平 / 織田 遼向			
		413	第10会場	IAS-10 核の「かたち」が変わるとき 山中 統一郎 / 大杉 美穂	IMS-10 物理的微小環境による遺伝子発現制御と発生、疾患の理解 川合 智子 / 劉 孟佳			
		414+415	第11会場	IAS-11 実装を目指す発生・分化・再生における細胞運命研究の新潮流 松本 征仁 / 岩槻 健	IMS-11 魚類糖鎖生物学 -魚類における糖鎖の生理機能に迫る- 本田 晃伸 / 田角 聡志			
		416+417	第12会場	IAS-12 組織間相互作用を駆使した多彩な生存戦略 山川 智子 / 大澤 志津江	IMS-12 染色体核型解析と大規模ゲノム解析の融合科学 田辺 秀之 / 宇野 好宣		共催：一般財団法人 染色体学会	
		418	第13会場	IAS-13 ケミカルホメオスタシス：化学パラメーターで紐解く細胞内恒常性 潮田 亮 / 河野 恵子	IMS-13 ゲノムアラインメントで生命の樹全体の進化を解明 シャルル プレシ / マーティン フリス			
		419	第14会場	IAS-14 ストレス応答：分子～生命体の視点から 池田 史代 / 永田 理奈	IMS-14 生命の固定化性を紐解く：細胞・組織・個体の知覚適応 木村 暁 / 小坂田 文隆		共催：JSTさがけ 「加齢による生体変容の基盤的な理解」	
	5階	501	第15会場	IAS-15 遺伝子発現制御研究の最先端と新展開 笹井 紀明 / 薬師寺 那由他	IMS-15 加齢による生体変容の分子・細胞レベルでの理解 渡部 聡朗 / 三好 知一郎		IBT-15 イルミナ株式会社	
		502	第16会場	IAS-16 血管周囲細胞の疑問に挑戦する一発されたフロントティアへの情熱 山本 誠士 / 榎本 篤	IMS-16 自閉スペクトラム症の異分野横断的理解 岩見 真吾 / 小池 進介		IBT-16 カールツァイス株式会社	
		503	第17会場	IAS-17 健康と疾患をつなぐシングルセル制御学 野村 征太郎 / 油谷 浩幸	IMS-17 脂質動態から探る核膜と核膜孔機能の最先端 松村 美紀 / Wong Richard		13:00 IBT-17 株式会社モクローナル抗体研究所	
		511+512	第18会場	IAS-18 「メソスケール構造体」：生物と無生物とを繋ぐ細胞内構造体のイメージング 米田 竜馬 / 黒澤 俊介	IMS-18 新規アプローチによる運動器理解の深化 吉本 由紀 / 乾 雅史		13:50 協賛：日本医療研究開発機構 脳神経科学統合プログラム	
				共催：学術変革領域研究(B)：STED技術による生物と無生物をつなぐメソスケール現象の動的解明				
	展示ホール	1階	ポスター会場	8:00 9:00	10:00	11:00 11:15	ポスター掲示	
展示会場			ポスター貼付					
		A, B, C	機器・試薬・書籍展示					

【セッション番号について】 シンポジウム：開催日＋午前/午後（A/P）＋シンポジウム（S）＋（ハイフン）＋会場
 (例) 1A5-01：第1日目・午前・第1会場
 ミニシンポジウム：開催日＋ミニ（M）＋シンポジウム（S）＋（ハイフン）＋会場
 (例) 3MS-05：第3日目・ミニ・第05会場
 【講演言語について】 **E** 英語 **J** 日本語

14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
	IPS-01 生命の萌芽の構築と理解 林 克彦 / 斎藤 通紀 E					
14:05	IPS-02 ヒトの脳発生と機能研究の最前線 鈴木 郁夫 / 岩田 亮平 E					
	IPS-03 細胞・分子から紐解く生老病死の 統合理解 田中 知明 / 南野 徹 J					
	IPS-04 CRISPR-Cas9から拡張していく ノックイン技術の新潮流 大塚 正人 / 水野 聖哉 共催：日本ゲノム編集学会 J				IF-04 大分子・化学物質の 生体影響前線：分子生物学が解明する新たな知見 三村 達哉 / 吉田 安宏 J	20:30
	IPS-05 高分解能蛍光顕微鏡技術は分子細胞 生物学領域にどのようなインパクトを与えられるか？ 川辺 浩志 / 岡田 康志 E					
	IPS-06 生命の3ドメインから読み解く 染色体ダイナミクスの普遍原理と多様性 竹俣 直道 / 尾崎 省吾 E					
	IPS-07 細胞集団移動が織りなす時空間秩序 堤 弘次 / 稲本 美紀子 J					
	IPS-08 金属トランスポーターの最前線： 構造、機能、疾患、そして創薬 深田 俊幸 / 神戸 大朋 E					
	IPS-09 ゲノム高次構造の謎に迫る： 分子レベルで読み解く制御メカニズム Kristian Jeppsson / 坂田 豊典 E				IF-09 機軸に対する生物応答の 多様性はどのように生まれるのだろうか？ 坂井 貴臣 / 園下 将大 J	
	IPS-10 モデル生物 <i>C. elegans</i> を 活用した疾患研究 首藤 剛 / 林 悠 J				IF-10 学会企画/MBSJ Forum 「著者からエディターへ」：日本 の科学を世界へ発信する橋渡しになる！ 岡田 由紀 / 齊藤 典子 J E	
	IPS-11 系譜と多機能性から解く 線維芽細胞分子生物学 仁科 隆史 / 倉島 洋介 E				IF-11 なぜ細胞まるごと シミュレーションが必要なのか？ ● 青木 一洋 / 守屋 史朗 J	
	IPS-12 細胞外環境の変化が駆動する 生理機能と疾患形成のメカニズム 辰川 英樹 / 木岡 紀幸 J				IF-12 「おもろい微生物学」を語ろう！ 好奇心が駆動するサイエンスの最前線へ 片岡 正和 / 高木 博史 J	
	IPS-13 RNAのトリセツ～RNAエクサプ テーションによる分子装置の機能拡張 中川 真一 / 高橋 葉月 E				IF-13 U1A留学のすゝめ2025 ～日本の科学技術を推進するネットワーク構築～ 千住 洋介 / 渡邊 友浩 J	
	IPS-14 化学・生物学・工学・医学連携が 可能にする「組織血管化」の統合的理解 水谷 健一 / 石井・嶋田 弘子 J				IF-14 分子生物学が「環境を越えながら」 「真端の生命科学者」の指とまれ！ 新田 剛 / 掛谷 英紀 J	20:30
	IPS-15 多細胞的に振る舞う単細胞生物の巧妙な戦略 一細胞間コミュニケーションと生存のメカニズム 八代田 陽子 / 沖 昌也 E					
	IPS-16 メカノバイオロジー創薬： 力学的なシグナルの舞台裏 茂木 文夫 / 倉永 英里奈 E					
	IPS-17 進化の限界と可能性 入江 直樹 / 土松 隆志 E					
	IPS-18 性差を科学する： 性差研究の今、そして未来 鈴木 堅太郎 / 溝上 顕子 J					
14:20	ポスター掲示	16:20	16:30	17:00	19:00	19:15
		展示会 見学		ポスター発表討論	ポス ター 撤 去	20:30
						マッチング企画 「このゆび、とーまれっ」
機器・試薬・書籍展示						

セミナー会場 1
 17:00-17:15 **ES-01**
 ニュー・インフラ・バイオ・サロ(株)
 17:30-18:00 **ES-03**
 タカラバイオ(株)
セミナー会場 2
 17:15-17:30 **ES-02**
 ツイストバイオサイエンス
 18:00-18:15 **ES-04**
 (株)ダイセル
 18:30-18:45 **ES-06**
 東洋紡(株)

IF-04
 科学者×コミュニケーター、
 ただいま接続中。ー 生物学研究と
 社会をつなぐ多様なカタチ
 小島 響子 / 岩見 真吾

12月4日（木）【第2日目】

建物	フロア	部屋	会場	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00
パシフィコ横浜会議センター	1階	メインホール	第01会場	2AS-01 細胞老化研究が導く生命科学の理解 高橋 暁子 / 小林 武彦	E		2MS-01 ゲノム医療とゲノム代謝 - 応答・修復 中田 慎一郎 / 中沢 由華	J
		301	第02会場	2AS-02 細胞運命決定を担うクロマチンのエピコードの解読 立花 誠 / 中山 潤一	E		2MS-02 細胞間相互作用が駆動する多細胞ダイナミクス 菊池 浩二 / 三井 優輔	J 12:50 AMED 共催：研究倫理委員会企画、研究倫理ランチョンセミナー
		302	第03会場	2AS-03 神経変性疾患に對する基礎から応用研究の最新線 齋尾 智英 / 奥村 正樹	J		2MS-03 学際融合で挑む代謝・栄養学の新機軸 宮本 崇史 / 高橋 伸一郎	J 2BT-03 ニュー・イングラッド・バイオラボ・ジャパン株式会社
	3階	303	第04会場	2AS-04 転移因子が司るゲノム制御 木下 善仁 / 中濱 泰祐	J		2MS-04 細胞内ナノスケール空間が司る生命現象 岩間 亮 / 吉村 証彦	J 2BT-04 タカラバイオ株式会社
		304	第05会場	2AS-05 多細胞組織の休眠研究と技術開発の最新線 高岡 勝吉 / 本田 瑞季	J		2MS-05 Vasohibin/脱細胞化研究の最新線 小林 美穂 / 古谷 裕	J 13:00 2BT-05 アジレント・テクノロジー株式会社
		311+312	第06会場	2AS-06 複製ストレスとロバストネス：細胞運命を司る巧妙なバランス 塩谷 文章 / 高橋 達郎	J		2MS-06 加齢に伴う器官変容のメカニズム 大東 いずみ / 堅田 明子	J 13:50 共催：Vasohibin研究会 共催：JST さきがけ「加齢による生体変容の基盤的な理解」
		313+314	第07会場	2AS-07 RNA制御の破綻がもたらす疾患メカニズムの最新線 Masahiro Morita / Lynne Postovit	E		2MS-07 未来を創る遺伝子改変技術：発生工学の新たな地平線 山本 正道 / 畑田 出穂	J
		315	第08会場	2AS-08 in vitroで表現し、計測して理解する 服部 一輝 / 新井 健太	J		2MS-08 モビローム研究最新線：動く遺伝子の謎に迫る 鈴木 仁人 / 新谷 政己	J 後援：大隈基礎科学創成財団
	4階	411+412	第09会場	2AS-09 新たな手法に基づくオミクスデータが拓く生命科学の最新線 伊藤 隆司	J		2MS-09 リボソーム・翻訳研究の最新線 北村 大樹	J 13:00 2BT-09 一般社団法人フサイエン・イノベーション・ネットワーク・ジャパン
		413	第10会場	2AS-10 CAR-Tから展望できるデザイナー細胞技術の新展開 石井 秀始 / 原 知明	E		2MS-10 生命維持に要：多様な生物における臓器移植の機能と進化 永高 勉美 / 小林 彰子	J
		414+415	第11会場	2AS-11 腸内デザイン学の社会実装化に向けた超学際研究 佐々木 伸雄 / 福田 真嗣	E		2MS-11 タンパク質複合体の動的相互作用と機能解明 高橋 将晃	E
		416+417	第12会場	2AS-12 超世代的生物学 根本 崇宏 / 板谷 史郎	E		2MS-12 神経系の修復と保護への新たなアプローチ 鯉沼 真吾 / 村田 等	J
		418	第13会場	2AS-13 GTP生物学の進歩 竹内 恒 / 佐々木 敦朗	J		2MS-13 雷！プラズマ駆動型科学にみる植物内分子応答 國枝 正 / 古閑 一憲	J 協賛：学術領域変革研究 (A)「プラズマ種子科学」
		419	第14会場	2AS-14 光生物学：可視光線と紫外線への生物学的応答 川澄 正興 / Yu-Ying He	E		2MS-14 先端技術で拓く視覚・網膜研究の新時代 大津 航 / 高橋 慶	J
	5階	501	第15会場	2AS-15 個体発生・疾患におけるエンハンサー研究の最新線 斉藤 典子 / 深谷 雄志	E		2MS-15 バイオグリニトランスフォーメーションで拓くCO ₂ 固定の新時代 小倉 淳 / 鈴木 道生	J 2BT-15 株式会社エビデント
		502	第16会場	2AS-16 細胞分化の観点から探る神経系の進化 平田 たつみ / Yan Zhu	E		2MS-16 病氣とミトコンドリアのクロストーク 武田 啓佑 / 志村 大輔	J 2BT-16 生命科学連携推進協議会
		503	第17会場	2AS-17 超階層生物学：新しいモデル生物を用いた新展開 重信 秀治 / 佐竹 暁子	E		2MS-17 脳サイズの生物学と小頭症の病理 大隅 典子 / 星野 幹雄	J 13:00 2BT-17 横河電機株式会社
		511+512	第18会場	2AS-18 動物が示す多様な生得的社会性行動の分子神経基盤 佐藤 耕世 / 苅郷 友美	E		2MS-18 ライフイメージングにより解き明かす配位子形成の仕組み 伊藤 将 / 今井 裕紀子	E 12:35
	展示ホール	1階	ポスター会場	8:00 ポスター貼付	10:00	11:00 11:35	ポスター掲示	
			展示会場	機器・試薬・書籍展示				

【セッション番号について】 シンポジウム：開催日＋午前/午後 (A/P)＋シンポジウム (S)＋- (ハイフン)＋会場
(例) 1AS-01：第1日目・午前・第1会場
ミニシンポジウム：開催日＋ミニ (M)＋シンポジウム (S)＋- (ハイフン)＋会場
(例) 3MS-05：第3日目・ミニ・第05会場
【講演言語について】 **E** 英語 **J** 日本語

14:00		15:00		16:00		17:00		18:00		19:00		20:00	
		2PS-01 幹細胞合成生物学 谷内江 望 / Cantas Alev		E									
14:05		2PS-02 真核生物における翻訳が 制御する生命現象・疾患 藤原 俊伸 / 山下 皓朗		J									
		2PS-03 染色体の多様性がもたらす インパクト 趙 民知 / 松本 知訓		J									
		2PS-04 RNA治療薬の可能性を拓く： 基礎研究から臨床応用への展望 谷 英典 / 秋光 信佳		E		19:15		2F-04 虫の会・まじめ版・ 12分子生物学と昆虫学のこの指とまれ 横井 翔 / 仲里 猛留		J		20:30	
		2PS-05 ライフステージにおける 組織恒常性の変化 一條 遼 / 佐田 亜衣子		J									
		2PS-06 ストレスや薬物依存行動を 司るエピジェネティック遺伝子発現メカニズム 谷口 誠 / 内田 周作		E		19:15		第48回通常総会				20:15	
		2PS-07 サンゴ礁保全へ： 環境遺伝子解析が開く環境動態研究の新境地 米澤 遼 / 安田 仁奈		J									
		2PS-08 DNA複製とゲノム・ 染色体構造のダイナミクス 平谷 伊智朗 / 鐘巻 将人		E									
		2PS-09 アカデミア創業会議 2025 池田 幸樹 / 井上 喜来々		J				2F-09 真核生物のユニークな 分子たち～Beyond CRISPR-Cas～ 齋藤 諒		J			
		2PS-10 代謝レジリエンスの 老化変容とその修復機構 近藤 祥司 / 田久保 圭彦		J				2F-10 若手生物学者による 異分野研究交流 明果瑠・安岡 いるま / 青木 遼太		J			
		2PS-11 構造生命科学の新展開 -ダイナミクスからin situまで- 西増 弘志 / 加藤 英明		J		協賛：AMED-BINDS		2F-11 クライオ電顕ネットワ ーク ユーザーグループミ ーティング 阿部 一啓 / 寿野 良二		J			
		2PS-12 代謝が解き明かす体質の科学 本村 泰隆 / 柳川 享世		J				2F-12 化学視点からの アミロイド研究の新戦 略 末武 勲 / 北條 裕信		J			
		2PS-13 ベルオキシソーム研究の最前線 ～70年の歩みとこれからの展開～ 山下 俊一 / 杉浦 歩		J				2F-13 いま読むゲノムの景色： 「和」の心と匠の技 工業 樹洋 / 白澤 健太		J			
		2PS-14 多細胞システムのための場の設計・制御 萩原 将也 / 鳴瀧 彩絵 共催：学術変革A マルチモデルECM		E		セミナー会場1 17:00-17:15 ES-07 ニュー・イングランド・バイオラブ・ジャパン/廣 17:30-17:45 ES-09 コスモ・バイオ(株) 18:00-18:15 ES-11 日本医療研究開発機構 (ヒューマノロジック・サイエンス・プログラム) 18:30-18:45 ES-13 (株)コンソリューションズ セミナー会場2 17:15-17:30 ES-08 ツイストバイオサイ ンス 17:45-18:00 ES-10 (株)IDDK 18:15-18:30 ES-12 カールツァイス(株)		2F-14 ゲノム合成と倫理ー基 礎研究 における社会との対話 の可能性を拓くー 田川 陽一 / 見上 公一		J		19:15 20:30 協賛：JST-RISTEX 「ゲノム倫理」研究会	
		2PS-15 「次のバディ」に備えるための実数ウイルス学の挑戦 佐藤 佳 / 福原 崇介 協賛：国際先端研究		J									
		2PS-16 不均一性制御の定量生物学2025 中山 淳 / 宮田 憲一		J									
		2PS-17 変遷する細胞外小胞研究とその未来 横井 皓 / 山本 雄介 協賛：日本細胞外小胞学会		J									
14:20		2PS-18 糖尿病の分子生物学： インスリン分泌と抵抗性のメカニズム 平池 勇雄 / 宮地 康高		E		16:30 17:00				19:00 19:15		20:30	
ポスター掲示				展示会 見学		ポスター発表討論				ポス ター 擦 去		マッチング企画 「このゆび、とーまれっ」	
機器・試薬・書籍展示													

セミナー会場1
 17:00-17:15 **ES-07**
 ニューイングランド・バイオボ・ジョイント
 17:30-17:45 **ES-09**
 コスモ・バイオ(株)
 18:00-18:15 **ES-11**
 日本医療研究開発機構
 (ヒューマン・アロパティ・サイエンス・アカデミー)
 18:30-18:45 **ES-13**
 関ニコンソリューションズ
セミナー会場2
 17:15-17:30 **ES-08**
 ツイストバイオサイエンス
 17:45-18:00 **ES-10**
 関IDDK
 18:15-18:30 **ES-12**
 カールツァイス(株)

12月5日（金）【第3日目】

建物	フロア	部屋	会場	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00
パシフィコ横浜会議センター	1階	メインホール	第01会場		3AS-01 光・化学操作により 捉える細胞増殖メカニズム 川島 茂裕 / 知念 拓実	J	3MS-01 がん3次元 培養研究の新展開 岡本 康司 / 後藤 典子	J
		301	第02会場		3AS-02 遺伝子発現・非遺伝子発現を 司る non-canonical 転写制御 高橋 秀尚 / 二村 圭祐	J	3MS-02 クロマチン動態から臨床 応用まで広がる転写研究の新展開 伊藤 敬 / 井上 聡	E 12:50 キャリアパス委員会 主催ランチタイム セミナー 2025
	3階	302	第03会場		3AS-03 攪乱 RNA- 生体を負に 制御する RNA の生理とその適応機構 河原 行郎 / 小林 (石原) 美栄	J	3MS-03 美しい脈管 ネットワークで決まる臓器機能 坂上 倫久 / 吉松 康裕	J 3BT-03 Twist Bioscience 13:50
		303	第04会場	共催: 学術革新領域 研究 (A) 「オートファジー から広がる境界 面生物学」	3AS-04 オートファジーから広がる 膜界面生物学 野田 展生 / 池 / 内 順一	J	3MS-04 生殖代謝学: 環境と代謝による生殖サイクルの制御 林 陽平 / 前澤 創	
		304	第05会場		3AS-05 栄養・代謝から紐解く 老化・加齢性疾患 近藤 嘉高 / 藤田 泰典	J	3MS-05 エビゲノブリッジ: クロマチン記憶の来し方行く末 日詰 光治 / 寺川 剛	協賛: 学術革新 (B) エビゲノブリッジ
		311+312	第06会場		3AS-06 バクテリアとオルガネラでの 核様体形成と代謝との共役機構の最前線 加生 和寿 / 大島 拓	E	3MS-06 骨格筋を基盤とした 運動栄養生物学の新展開 小野 悠介 / 伊藤 尚基	J
		313+314	第07会場		3AS-07 染色体の構造と機能を支える超分子複合体 村山 泰斗 / 高橋 元子 協賛: 学術革新領域研究 (A), クラスタ細胞学	E	3MS-07 生体の恒常性維持に おける糖鎖修飾の重要性 藤平 陽彦 / 今江 理恵子	J
		315	第08会場		3AS-08 超高齢社会の QOL 向上のための地球環境 因子と全身と末梢を繋ぐ多細胞生システム適応基盤 跡見 順子 / 清水 美穂	J	3MS-08 TOR をとりまく 栄養応答の最前線 中津海 洋一 / 谷川 美頼	E
	4階	411+412	第09会場		3AS-09 神経伝達物質受容体の多層的 理解と機能制御: 原子から個体へ 清中 茂樹 / 山下 敦子	J	3MS-09 食糧の多様性と普遍性: 生命をかなたつくる見える力 津久井 久美子 / 小山 隆太	J
		413	第10会場		3AS-10 ほろほろロク 〜さまざまな動物が奏でる多様な骨格形成〜 熱田 勇士 / 黒田 純平	J	3MS-10 次世代ステロイド ホルモン研究の最前線 馬場 崇 / 今井 祐記	J
		414+415	第11会場		3AS-11 多能性幹細胞を用いた研究の最前線 宮岡 佑一郎 / 林 洋平	J	3MS-11 自然環境下における 微生物の遺伝子発現の分子機構の理解 島田 友裕 / 小笠原 寛	J
		416+417	第12会場		3AS-12 小胞体の機能を支える 多彩な分子メカニズム 蛭川 暁 / 堤 智香	J	3MS-12 大規模バイオバンクを 基盤とするトランス研究の最前線 信国 宇洋 / 後藤 雄一	J
		418	第13会場		3AS-13 ゲノムエボックが引き起こした 大進化を探る 遠藤 俊徳 / 峯田 克彦	J	3MS-13 温泉微生物がもつ 耐熱細胞外殻の分子機構 別所 義隆 / 中根 大介	J 共催: ThermusQ 研究会
		419	第14会場		3AS-14 メタボローム研究の最前線 平山 明由 / 和泉 自泰	J	3MS-14 老化抑制に資する 代謝・ビタミン学 堀江 公仁子 / 東 浩太郎	E
		501	第15会場		3AS-15 転移因子コードが誘導する 核内 3 次元構造形成メカニズムの理解 一柳 健司 / 藤 泰子	J	3MS-15 シングルセル解析が拓く 細胞生理: テーラ製細胞解析のハブ 山崎 昌哉 / 浅田 礼光	J 3BT-15 株式会社 ニコソリューションズ 13:50
	5階	502	第16会場		3AS-16 次世代形質を左右する 母胎連関ネットワーク 三原田 賢一 / 豊島 文子	J	3MS-16 魅惑の骨格筋生物学: 健康長寿への新たな旅 鈴木 直輝 / 青木 吉嗣	E 共催: 日本筋学会
		503	第17会場		3AS-17 核酸と感染症の病態制御 高橋 朋子 / 南宮 湖	J	3MS-17 進化における革新と生物 多様性の源泉としての DNA 遺伝子誕生 永末 雄介 / Zhao Li	E
		511+512	第18会場		3AS-18 植物細胞可塑性: 数瞬の応答 から悠久の進化にまで通底する適応機構 福島 健児 / 松永 幸大	J 9:00 10:00 11:00 11:35	3MS-18 自閉スペクトラム症が示す 多様な世界の理解を目指して 一動物からヒト・分子から個体 分野横断的研究の最前線 12:35	J 内野 茂夫 / 古田島 浩子
展示ホール	1階		ポスター会場	8:00	ポスター貼付		ポスター掲示	
			展示会場				機器・試薬・書籍展示	

【セッション番号について】 シンポジウム：開催日＋午前/午後 (A/P)＋シンポジウム (S)＋- (ハイフン)＋会場
 (例) 1A5-01：第1日目・午前・第1会場
 ミニシンポジウム：開催日＋ミニ (M)＋シンポジウム (S)＋- (ハイフン)＋会場
 (例) 3MS-05：第3日目・ミニ・第05会場

【講演言語について】 **E** 英語 **J** 日本語

14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
	3PS-01 新規モデル生物とバイオ DX 中前 和恭 / 坊屋 秀雅 共催：JST COI-NEXT バイオ DX 産学共創拠点	J			OL 市民公開講座	20:30
14:05	3PS-02 オープンライフサイエンスの新時代 大浪 修一 / 粕川 雄也	J				
	3PS-03 膜・非膜オルガネラとコンタクト： 動態と機能の新視点 椎名 伸之 / 中津 史	J	共催： 生命創成探究センター			
	3PS-04 遺伝子発現と染色体制御の多様性 澁谷 大輝 / 深谷 雄志	J				
	3PS-05 全能性細胞における 細胞運命制御機構 石津 大嗣 / 原田 哲仁	J				
	3PS-06 腎臓と血圧の多様な働きと病態を 最先端の研究から理解する 豊原 敬文 / 小豆島 健護	E	共催：日本腎臓学会			
	3PS-07 スプライシング： その精巧なメカニズムと破綻による疾患 片岡 直行 / 甲斐田 大輔	J				
	3PS-08 エピゲノム制御が司る 生命現象とその破綻による疾患発生 竹島 秀幸 / 竹信 尚典	J				
	3PS-09 アシル化の生物学 梅原 崇史 / 古園 さおり	J				
	3PS-10 植物の運動： 目立たないが重要な運動のメカニズムを探る 森田 (寺尾) 美代 / 郷 達明	J				
	3PS-11 「延長された表現型」の分子メカニズム： 異種生物同士の相互作用を支えるエフェクター研究の最前線 丹羽 隆介 / 春本 敏之	J	共催：学術変革領域研究(A) 「共進化表現型創発：延長された表現型 の分子機構解明」			
	3PS-12 染色体配列解読の革新が もたらすゲノム科学の未来像 今 鉄男 / 濱田 麻友子	E				
	3PS-13 多元的アプローチから 迫る心臓システムの理解 松花 (谷) 沙織 / 福井 一	J				
	3PS-14 ここまで来た腎臓オルガノイド研究 ～腎臓再生への道～ 高里 実 / 横川 隆司	E	共催：国際先導研究 (西中村代表) 「腎臓を創る」			
	3PS-15 ミトコンドリアで働く分子たち -その振る舞いを基礎から見つめ直す- 荒磯 裕平 / 吉井 紗織	J				
	3PS-16 RNAと結合タンパク質が 支配する超複雑系の作用原理の解析 黒川 理樹 / 片平 正人	J				
	3PS-17 老化と神経機能における 糖と脂質代謝制御の分子機構 稲田 利文 / 魏 范研	J				
14:20	3PS-18 核膜関連研究の新展開： 多様な生物学的機能と疾患との関連 上野 勝 / 正井 久雄	J				
	ポスター掲示	展示会 見学	ポスター発表討論	ポス タ ー 撤 去		
	機器・試薬・書籍展示					

セミナー日程表

出展者セミナー日程表

会場		時間帯	12月3日 (水) 17:00-19:00	時間帯	12月4日 (木) 17:00-19:00
パシフィコ横浜 展示ホール	セミナー会場1	17:00-17:15	ES-01 ニュー・イングランド・ バイオラボ・ジャパン(株)	17:00-17:15	ES-07 ニュー・イングランド・ バイオラボ・ジャパン(株)
		17:30-18:00	ES-03 タカラバイオ(株)	17:30-17:45	ES-09 コスモ・バイオ(株)
		-	-	18:00-18:15	ES-11 日本医療研究開発機構 (ヒューマン・フロンティア・ サイエンス・プログラム)
		-	-	18:30-18:45	ES-13 (株)ニコンソリューションズ
	セミナー会場2	17:15-17:30	ES-02 ツイストバイオサイエンス	17:15-17:30	ES-08 ツイストバイオサイエンス
		18:00-18:15	ES-04 (株)ダイセル	17:45-18:00	ES-10 (株)IDDK
		18:30-18:45	ES-06 東洋紡(株)	18:15-18:30	ES-12 カールツァイス(株)

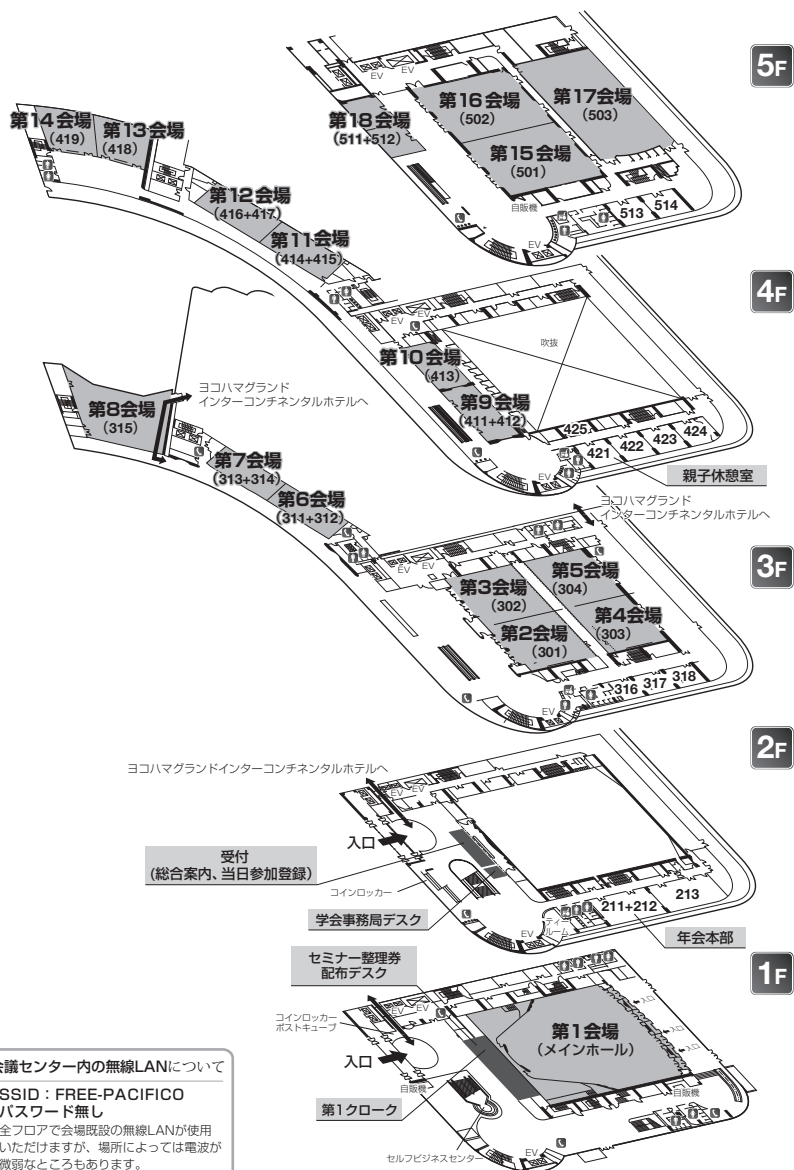
※注: タカラバイオは2セミナー分連続開催 (30分)

セミナー会場一覧

建物	フロア	会場名	部屋名	12月3日 (水) 13:00~13:50	12月4日 (木) 13:00~13:50	12月5日 (金) 13:00~13:50
パシフィコ横浜 会議センター	3階	第2会場	301	キャリアパス委員会 学会企画 12:50-14:05	研究倫理委員会学会企画 12:50-14:05	キャリアパス委員会 学会企画 12:50-14:05
		第3会場	302	1BT-03 プロメガ(株)	2BT-03 ニュー・イングランド・ バイオラボ・ジャパン(株)	3BT-03 Twist Bioscience
		第4会場	303	1BT-04 ライカマイクロシステムズ(株)	2BT-04 タカラバイオ(株)	
		第5会場	304		2BT-05 アジレント・テクノロジー(株)	
	4階	第9会場	411+412		2BT-09 (一社) ライフサイエンス・ イノベーション・ ネットワーク・ジャパン	
	5階	第15会場	501	1BT-15 イルミナ(株)	2BT-15 (株)エビデント	3BT-15 (株)ニコン ソリューションズ
		第16会場	502	1BT-16 カールツァイス(株)	2BT-16 生命科学連携推進協議会	
		第17会場	503	1BT-17 (株)モノクローナル 抗体研究所	2BT-17 横河電機(株)	
建物	フロア	会場名	部屋名	12月3日 (水) 13:20~13:50	12月4日 (木) 13:20~13:50	12月5日 (金) 13:20~13:50
パシフィコ横浜 展示ホール	1階	セミナー会場1		1BS-01 日本ゼオン(株)	2BS-01 アゼンタ(株)	3BS-01 アゼンタ(株)
		セミナー会場2		1BS-02 セルシグナリング テクノロジージャパン(株)	2BS-02 ベックマン・コールター (株)	3BS-02 セルシグナリング テクノロジージャパン(株)
		セミナー会場3		1BS-03 Craif(株)	2BS-03 バイオ・ラッド ラボラトリーズ(株)	
		セミナー会場4			2BS-04 (株)島津製作所	
	フロア	会場名	部屋名	12月3日 (水) 19:15~20:15	12月4日 (木) 19:15~20:15	
	1階	セミナー会場1		1NS-01 (株)プロメガ	2NS-01 フォーネスライフ(株)	

会議場フロアプラン

会議センター（講演会場）

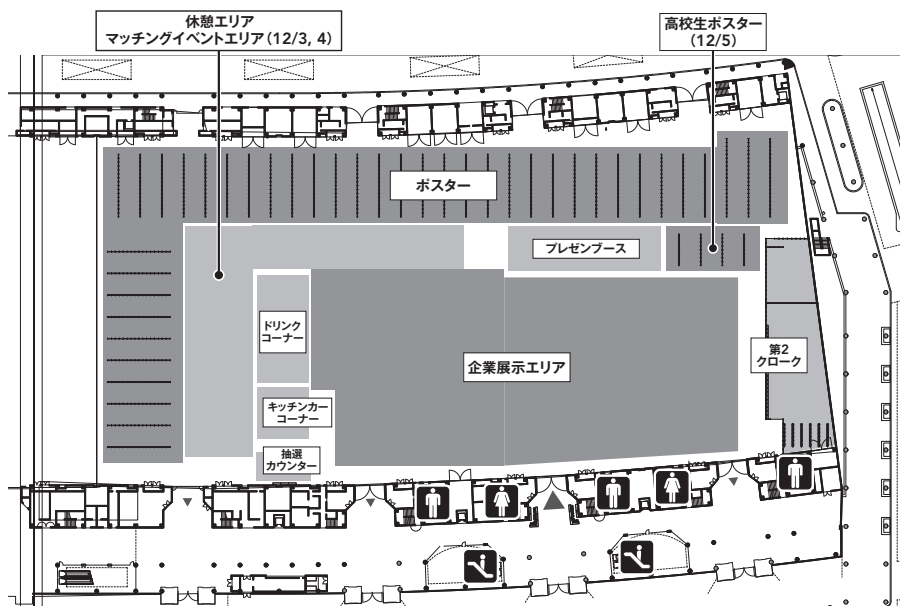


会議センター内の無線LANについて

SSID: FREE-PACIFICO
パスワード無し

※ 全フロアで会場既設の無線LANが使用
いただけますが、場所によっては電波が
微弱なところもあります。

展示場フロアプラン



参加者へのご案内

1. 参加手続きについて

◆参加登録受付窓口

	場所	開設日時・時間	内容
受付	パシフィコ横浜 会議センター2Fロビー	12/3 8:00～17:00 12/4 8:00～17:00 12/5 8:00～15:00	当日参加登録・総合案内 学会入会 (学会事務局デスク)

◆参加登録費

区分	早期参加登録 7/1～10/1	後期-当日参加登録 10/10～12/5
正会員(一般会員)	13,000円	20,000円
学生会員	3,000円	4,000円
学部学生 (会員・非会員問わず)	0円	0円
非会員(一般演題投稿なし)	22,000円	30,000円
非会員(一般演題投稿あり)	30,000円	

※プログラム検索・要旨閲覧システムの代金はすべてのカテゴリーの年会参加費に含まれています。

※参加登録費の税区分:会員は不課税、非会員は税込

※日本生物物理学会員は正会員、学生会員の区分にて参加登録いただけます。

◆クローク

下記の通りクロークを設置し、お荷物をお預かりいたします。貴重品やコンピュータは、紛失や破損の責任を負いかねますので、各自でお持ちください。

	場所	開設日時・時間
第1 クローク	パシフィコ横浜 会議センター1F	12/3 8:00～19:15 12/4 8:00～19:15 12/5 8:00～19:15
第2 クローク	パシフィコ横浜 展示ホール内	12/3 8:00～20:45 12/4 8:00～20:45 12/5 8:00～19:15

2. プログラムについて

◆マッチング(交流)イベント『このゆび、とーまれっ』

ポスター展示場内に特設スペースを設け、皆様から募集した企画ブースを展開いたします。

当日参加も可能です。ぜひご来場ください。

日時:12月3日(水),4日(木)19:15-20:30

会場:パシフィコ横浜 展示ホール

◆市民公開講座

「未来の研究者集まれ！」

日時:12月5日(金)19:15-20:30

会場:パシフィコ横浜 会議センターメインホール(第1会場)

◆キャリアパス委員会主催ランチタイムセミナー2025

・「食いつばぐれない研究者としての人生」

日時:12月3日(水)12:50~14:05

会場:パシフィコ横浜 会議センター3階301(第2会場)

・「ところ変われば戦略変わる～キャリアパスの最前線～」

日時:12月5日(金)12:50~14:05

会場:パシフィコ横浜 会議センター3階301(第2会場)

◆AMED共催:研究倫理委員会企画 研究倫理ランチョンセミナー

「研究不正を考えるー私たちが何をすべきか？」

日時:12月4日(木)12:50~14:05

会場:パシフィコ横浜 会議センター3階301(第2会場)

◆第48回日本分子生物学会年会 学会企画/MBSJ Forum

「著者からエディターへ:日本の科学を世界へ発信する橋渡しになろう」

日時:12月3日(水)19:15~20:30

会場:パシフィコ横浜 会議センター4階413(第10会場)

※会場では軽食をご用意いたします。(先着順/数に限りがありますこと、ご了承ください)

◆第48回通常総会

日時:12月4日(木)19:15~20:15

会場:パシフィコ横浜 会議センター3階311+312(第6会場)

※会場では軽食をご用意いたします。(先着順/数に限りがありますこと、ご了承ください)

◆高校生発表

ぜひ、未来の分子生物学を担う高校生の研究発表をご覧ください、激励の声をかけてください。

日時:12月5日(金)

口頭発表:17:00~18:00 ポスター発表:18:00(口頭発表終了後)~19:00

会場:パシフィコ横浜 展示ホール

3. バイオテクノロジー・バイテクショート・ナイトカフェセミナーについて

上記セミナーに参加希望される方は、「事前予約専用整理券」もしくは、「当日整理券」が必要となります。なお、「事前予約専用整理券」「当日整理券」はセミナーごとに用意をしておりますので、参加を希望するセミナーを事前にお決めください。

※両整理券は、上記セミナー共催企業・団体よりご提供いただく昼食または軽食との引換券になります。

※バイテクショート・ナイトカフェセミナーの事前予約はございません。

◆「事前予約専用整理券」「当日整理券」の当日配布

下記セミナー整理券配布デスクにて配布いたします。

セミナー整理券配布デスク(当日開催されるセミナー分のみ)

場 所:パシフィコ横浜会議センター1F

時 間:会期中毎日 8:00~10:30(なくなり次第終了いたします)

配 布:

○事前予約された方

デスクにて当選メール(出力、またはスマートフォン等)を現地スタッフへご提示の上「事前予約専用整理券」を受け取りください。

○当日受付される方

デスクにて参加章提示の上、「当日整理券」を受け取りください。

※配布枚数は、セミナーごとに異なります。

◆セミナー入場時の注意事項

「事前予約専用整理券」「当日整理券」をお持ちの方は、バイオテクノロジー・バイテクショート・ナイトカフェセミナー開始時刻までに各セミナー会場で昼食と引換えてください。セミナー開始時刻を過ぎると「整理券」は無効になり、お持ちでないセミナー参加者へ昼食を配布いたします。

◆「事前予約専用整理券」「整理券」の配布終了後にセミナーに参加される場合

直接、セミナー会場へお越しください。その場合、昼食は提供いたしませんので、あらかじめご了承ください(残りの場合は配布いたします)。

◆出展者セミナー

出展者のショートプレゼンテーションを実施します。最新機器、試薬などの情報を入手されたい方は是非、ご参加ください。

日時:12月3日(水),4日(木)17:00~19:00

会場:パシフィコ横浜 展示ホール

4.飲食・イベント案内

◆キッチンカー・日本酒販売コーナー

軽食・スイーツ等を販売いたします。福井県の地酒の販売コーナーもございます。

日時:12月3日~5日 11:00~19:00

会場:パシフィコ横浜 展示ホール

*日本酒販売コーナーは12月3日、4日のみ15:00-20:30(予定)

5.展示会 デジタルポイントラリー

昨年に引き続き、展示会スタンプラリーをデジタル化して、スマホなどでポイントを貯める「ポイントラリー」を行います。

ポイント貯めた方はグルメチケットなどの豪華賞品があたる抽選会に参加することができます！

詳細は21ページをご覧ください。

6.禁止・注意事項

◆撮影・録音

講演会場・ポスター会場内でのカメラ、ビデオ、携帯電話等による撮影・講演音声の録音は禁止します。

◆携帯電話

講演会場内での携帯電話による通話は禁止します。また、会場内ではマナーモードに設定し、講演中に呼び出し音が鳴らないようご注意ください。

◆禁煙

会場内は全面禁煙(分煙)となっております。指定喫煙場所をご利用ください。

◆感染症対策

発熱等体調不良の方は、来場をお控えいただくようお願いいたします。

オーガナイザー・発表者へのご案内

研究発表に関する指針

本学会の重要な目的の一つは、未発表も含めた最新の研究成果を共有し活発な議論と情報交換を行うことである。この目的を達成するため、研究発表に関する以下の指針を定める。

1. 参加者間相互の信頼関係を著しく損なう、以下のような行為は禁止とする。
口頭発表会場とポスター会場(共にオンライン配信を含む)で発表された生データを、発表者の承諾なしに保存(画面キャプチャを含む)および撮影、録音、録画すること。
上記研究データについて、発表者の承諾なしにSNS等で第三者に公開すること。
2. 発表に際しては、研究の核心となる分子名、方法、理論、アイデアなどを伏せて発表することは、できるかぎり避ける。
3. 特許申請などに関わる情報の取り扱い、発表者の自己責任とする。
4. 発表者は、年会発表において利益相反に該当する状況がある場合は開示する。

2018年9月14日 第20期理事会 制定
2021年11月29日 第22期第3回理事会にて指針1.を一部修正 指針4.を追加

シンポジウム／フォーラム オーガナイザーへのご案内

1. 進行および時間の管理

オーガナイザーに一任いたしますので、講演者の講演時間を厳守し、円滑な運営にご協力ください。プログラムに記載されている各講演者の講演時間等に変更が生じた場合は、会場内の進行係にご指示ください。

シンポジウムについては講演時間等の計時を進行係が行いますので、経過時間をお知らせするベルを鳴らすタイミングをご指示ください。

ご指示がない場合は、以下の通りベルを鳴らします。

ベル1回:講演時間終了3分前

ベル2回:講演時間終了、質疑応答開始

ベル3回:質疑応答終了(講演者の持ち時間終了)

2. オーガナイザー受付

開始15分前までに当該会場内の右前方の「進行席」までお越しのうえ、係の者に来場された旨お伝えください。

シンポジウム／フォーラム 講演者へのご案内

1. 講演言語

シンポジウムの講演言語はオーガナイザーより指定されます。(各セッションの講演言語は4～9ページ)

発表に用いるスライド(パワーポイントの原稿)は、全て英語で作成し、専門用語については、日本語での併記をお願いします。

2. 講演時間

講演・質疑応答時間は演題ごとに異なっておりますので、ご注意ください。

シンポジウムの講演時間等の計時は進行係が行います。オーガナイザーから特段の指示がない限り、以下のタイミングでベルを鳴らします。

ベル1回:講演時間終了3分前

ベル2回:講演時間終了、質疑応答開始(質疑応答が設定されている場合)

ベル3回:質疑応答終了(講演者の持ち時間終了)

3. 講演方法・講演者受付

現地にお越しになる方へ

パソコンによるプレゼンテーションとなります。必ずご自身のノートパソコンをお持ちください(下記の「ノートパソコンを持ち込まれる際のご注意」をご参照ください)。

※音声の出力には対応しておりません。

ご自身の発表15分前までに、直接各会場内の「PC接続席」にノートパソコンをお持ちください。

【ノートパソコンを持ち込まれる際のご注意】

- ・会場の液晶プロジェクターとお持込みのパソコンとの接続は、HDMIとなります。一部のノートパソコンでは付属のコネクターが必要な場合がありますので、お忘れなくお持ちください。
- ・バッテリー切れに備え、必ず電源アダプターをお持ちください。
- ・発表中にスクリーンセーバーや省電力モードにならないよう、設定してください。
- ・舞台上には、ディスプレイとマウス、キーボードを用意しておりますので、ご自身で操作を行ってください。

HDMI



パソコン側



ケーブル側

ポスター発表者へのご案内

1. 現地ポスター会場

パシフィコ横浜 展示ホール

2. スケジュール

※各演題1日間の掲示となります。

貼 付:8:00-10:00

ポスター会場は8:00~ご入場いただけます。上記時間内に貼付をお願いいたします。

発表・討論時間:12/3-5 奇数番号 17:00-18:00／偶数番号 18:00-19:00

撤 去:12/3-5 19:00-19:15

※撤去時間が過ぎても残っているポスターは、年会事務局にて処分させていただきます。

3. ポスターサイズ

パネルの掲示に使えるスペースはW120cm×H150cmです。

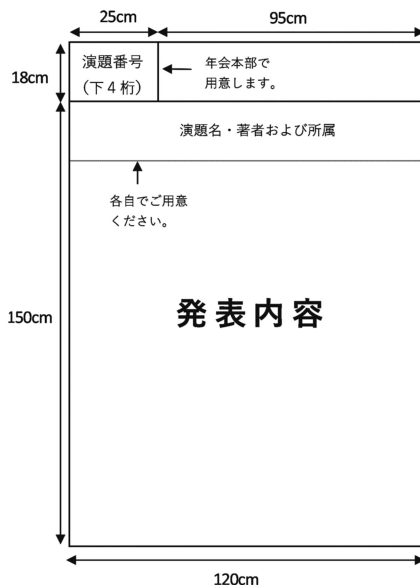
ポスター上部に演題名、著者名および所属を少なくとも5mくらい離れた位置からでも見える大きな文字で記載してください。

発表内容は2mくらい離れた位置からでも読めるように十分大きな文字を用いてください。図・表もできるだけ大きなものにしてください。

【ポスターサイズと作成例】

※パネルの左上にポスター番号を張り付けております。各自、該当するパネルを使用してください。

※発表者用リボン、押しピンなどはポスターパネルに設置してあります。



ポイントラリーシステムの利用案内

展示会スタンプラリーをデジタル化し、スマートフォン等でポイントを貯める「ポイントラリー」を実施します。

各展示ブースに設置されたQRコードを読み取ると、ポイントを獲得できます。獲得ポイント数に応じて、豪華賞品が当たる抽選会にご参加いただけます。

■参加方法

1. ご自身のスマートフォン等から年会ホームページのトップページにアクセスし、ポイントラリーシステムにログインしてください。
(ログイン情報はE-mailや現地会場でご案内する予定です)
2. プロフィールが登録されているかをご確認ください。
登録されていない場合は、プロフィールを新規登録してください。
メニューボタンから「ポイント」を選択し、画面の案内にしたがって操作を進めるとスキャンリーダーが起動します(下図参照)。
3. 出展者のQRコードを読み取ると、展示ポイントを獲得できます。
※1ブース訪問ごとに「1ポイント」を獲得できます。
※獲得ポイント数に応じて、抽選できるアイテムが異なります。
詳細は「抽選会」をご確認ください。



■抽選会

獲得したポイントに応じて抽選できる景品が異なります。

※景品は変更する可能性があります※

獲得ポイント:100ポイント

1等: ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテルお食事ギフト券、2等: ハム詰め合わせギフト券、参加賞: 横浜家系ラーメン袋麺

獲得ポイント:30ポイント

1等: 横浜馬車道あいすもなかセット引換券、2等: 横浜馬車道ミルフィユセット、参加賞: 鳩サブレー

獲得ポイント:10ポイント

1等: 横浜ハーバー、2等: 海軍カレー、参加賞: 駄菓子

Memo

MBSJ2025

The 48th Annual Meeting of the Molecular Biology Society of Japan



Period: December 3 (Wed) – 5 (Fri), 2025 * On-site only
Venue: Pacifico Yokohama (Conference Center, Exhibition Hall A-C)
President: Takehiko Kobayashi (The University of Tokyo)
Organizing Society: The Molecular Biology Society of Japan

Please use the Web Abstract System to search for detailed programs and view abstracts.
The app version is also available for download.
The link is provided within the Web Abstract System.



Contents

Schedule Overview	24
Introducing "Sentio" : AI Live Interpretation	25
Time Table	26
Floor Guide	
• Conference Center	34
• Exhibition Floor Plan	35
Information for Participants	36
Information for Organizers and Presenters	40
Information on Exhibition Point Collecting System	44

Inquiries

MBSJ2025 Secretariat
c/o A & E Planning, Co., Ltd.
Hitotsubashi Bekkan 4F 2-4-4, Hitotsubashi, Chiyoda-ku, Tokyo 101-0003
Tel: +81-3-3230-2744 Fax: +81-3-3230-2479
E-mail: mbsj2025@aeplan.co.jp

[during the meeting]

Secretariat Office (211+212, 2F, Conference Center, Pacifico Yokohama)
Tel: +81-80-4137-9141 *available only Dec 2 – 5.

Schedule Overview

English

	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
12/3 (Wed)	Symposium (120 min) 9:00-11:00			Mini Symposium (80 min) 11:15-12:35		Bio-tech Seminar (50 min) 13:00-13:50 MBSJ Program (75 min) 12:50-14:05		Symposium (120 min) 14:20-16:20			Forum (75 min) 19:15-20:30				
	Set up 8:00-10:00		MBSJ Luncheon Seminar on Career Dev.										Exhibit Visit	Poster Discussion (120 min) 17:00-19:00	Matching Event (75 min) 19:15-20:30
	Exhibits 11:00-19:00														
12/4 (Thu)	Symposium (120 min) 9:00-11:00			Mini Symposium (80 min) 11:15-12:35		Bio-tech Seminar (50 min) 13:00-13:50 MBSJ Program (75 min) 12:50-14:05		Symposium (120 min) 14:20-16:20			Forum (75 min) 19:15-20:30 MBSJ General Assembly 19:15-20:15				
	Set up 8:00-10:00		MBSJ Luncheon Seminar on Reserch Ethics										Exhibit Visit	Poster Discussion (120 min) 17:00-19:00	Matching Event (75 min) 19:15-20:30
	Exhibits 11:00-19:00														
12/5 (Fri)	Symposium (120 min) 9:00-11:00			Mini Symposium (80 min) 11:15-12:35		Bio-tech Seminar (50 min) 13:00-13:50 MBSJ Program (75 min) 12:50-14:05		Symposium (120 min) 14:20-16:20			Open Lecture (75 min) 19:15-20:30				
	Set up 8:00-10:00		MBSJ Luncheon Seminar on Career Dev.										Exhibit Visit	Poster Discussion (120 min) 17:00-19:00 Presentations by High School Students 17:00-19:00	
	Exhibits 11:00-19:00														

Introducing "Sentio" : AI Live Interpretation

Room 1



[Introduction]

- MBSJ2025 will introduce the AI simultaneous interpretation service "Sentio" in selected symposia.
 - Please note that this is a trial introduction to evaluate its functionality and convenience.
- We appreciate your understanding and cooperation.

Room 2



English

[Service Overview]

For Presenters:

Audio from the venue microphone will be simultaneously interpreted and displayed on participants' smartphones. Please speak clearly into the microphone for optimal sound quality.

For Participants:

Access the system via the QR code for each venue, available on this page or on the signboard outside the session room.

Audio output is also available; please use your own earphones and avoid using the speaker to prevent disturbing others.

Room 6



Room 11



[Security]

- The presentation audio will not be recorded, and no data will be stored by POCKETALK Corporation.
- Once the session ends and the AI interpretation system is closed, all interpretation data will be deleted, and past records will no longer be accessible.
- For POCKETALK's Terms of Use and Security Policy, please refer to the following link:
<https://pocketalk.jp/terms-of-use-common>
**Japanese site only*

Room 14



Room 15



You can check which sessions will include this service in the online abstract viewing system timetable.

Links to access Sentio are also available through the same system.

Room 16



Room 17



Time Table

December 3 (Wed) [Day 1]

Building	Floor	Room	Venue	9 : 00	10 : 00	11 : 00	12 : 00	13 : 00
Pacifico Yokohama Conference Center	1F	Main Hall	Room 1	IAS-01 New Directions in Multimeric Life Sciences via Interdisciplinary Integrations From Molecular Design to Living Systems Understanding Teppei Shimamura / Tsuyoshi Osawa [J]			IMS-01 Evolution + Organelle superstring theory = Evology Sho Aki / Isshin Shiiba [J]	
		301	Room 2	IAS-02 Transposons and Hosts: Symbiosis, Evolution, and Prospects Mikiko Siomi / Yuka Iwasaki [E]			IMS-02 Emerging cardiac biology Ichiro Manabe / Yuichi Oike [J]	Lunchtime Seminars on Career Path 2025
		302	Room 3	IAS-03 Multicellular Robustness revisited Tohru Ishitani / Tatsushi Igaki Co-hosted by : Grant-in-Aid for Transformative Research Areas (A)multicellular autonomy [E]			IMS-03 Molecular Modification Produces Regulation of Biological Functions and Diseases Masamitsu Konno / Keisuke Hitachi [J]	IBT-03 Promega KK
		303	Room 4	IAS-04 Physiological functions of RNA Episcopes and their regulation Kuniaki Saito / Akiko Ogawa [J]			IMS-04 Molecular Biology of The Gap Junko Murai / Satoshi Nakata [J]	IBT-04 Leica Microsystems K.K.
		304	Room 5	IAS-05 Shaping genome and embryo during development Tomomi Tsubouchi / Asami Oji [E]			IMS-05 What shapes us human? Understanding human evolution through genes, bodies, and culture Tadashi Nomura / Hiroshi Matsumae [E]	
		311+312	Room 6	IAS-06 Regulation of Cellular Collective Dynamics Driven on Intercellular Material Transport and Adhesion-mediated Interactions Shiro Suetetsugu / Tetsuya Takeda [E]			IMS-06 Current Research Trends in the Brand-New Forum for Hypoxia Biology Norio Suzuki / Koh Nakayama [J]	Co-hosted by : The Japanese Forum for Hypoxia Biology
		313+314	Room 7	IAS-07 Nutritional adaptation systems in multicellular organisms Naoki Okamoto / Fumiaki Obata [J]			IMS-07 From the Coevolution of Life and Earth to the Search for Life in the Universe Taro Matsuo / Satoru Watanabe [J]	Sponsored by : Retrovirative Cellular Functional Science: Reconstruction of Photosynthetic Antenna Complexes
		315	Room 8	IAS-08 Advancing genome biology through functional genomics data and databases Hideya Kawaji [J]			IMS-08 Proteostasis as a Key to Neurological disorders: A New Perspective on Ubiquitination and Protein Degradation [J]	Gen Matsumoto / Shuji Wakatsuki
	4F	411+412	Room 9	IAS-09 Growth and developmental strategies driven by "programmed stress" in eukaryotes Misato Ohtani / Yasuhiro Kamei [J]			IMS-09 Future of mathematical data science driven biomedical research Shumpei Ishikawa / Haruhisa Oda [E]	
		413	Room 10	IAS-10 The Changing shape of the cell nucleus Soichiro Yamanaka / Miho Ohsugi [J]			IMS-10 Understanding gene expression regulation, development, and disease by the physical microenvironment [J]	Tomoko Kawai / Norika Liu
		414+415	Room 11	IAS-11 New Trends in Cell Fate Research in Development, Differentiation, and Regeneration toward Implementation Masahito Matsumoto / Ken Iwatsuki [E]			IMS-11 Fish Glycobiology Exploring the Physiological Functions of Glycans in Fish Akinbou Honda / Satoshi Tasumi [J]	
		416+417	Room 12	IAS-12 Diverse Survival Strategies Driven by Inter-Tissue Interactions Tomoko Yamakawa / Shizue Osawa [J]			IMS-12 Integrated chromosome biology from karyotypes to whole genome analysis Hideyuki Tanabe / Yoshinobu Uno [J]	Co-hosted by : The Society of Chromosome Research
		418	Room 13	IAS-13 Chemical Homeostasis: Unraveling Cellular Homeostasis through Chemical Parameters Ryo Ushioda / Keiko Kono [J]			IMS-13 Genome Alignments: Are We Ready to Unravel Evolution Across the Tree of Life? Charles Plessy / Martin Frith [E]	
		419	Room 14	IAS-14 Stress responses from molecules to organisms Fumiyo Ikeda / Rina Nagata [J]			IMS-14 Unraveling the Bounded Rationality of Life: Intelligent Adaptation at Cellular, Tissue, and Individual Levels Akatsuki Kimura / Fumitaka Osakada [J]	Co-hosted by : JST PRESTO "Fundamental Understanding of Age-Related Organismal Transformations"
		501	Room 15	IAS-15 The Frontiers and New Advances in Gene Expression Regulation Research Noriaki Sasai / Nayuta Yakushiji-Kaminatsui [E]			IMS-15 The molecular and cellular mechanisms of aging Toshiaki Watanabe / Tomochiro Miyoshi [J]	IBT-15 Illumina K.K.
		502	Room 16	IAS-16 Challenging to the questions in perivascular cells - Passion for the Remaining Frontiers- Seiji Yamamoto / Atsushi Enomoto [J]			IMS-16 Interdisciplinary Understanding of Autism Spectrum Disorders Shingo Iwami / Shinsuke Koike [J]	IBT-16 Carl Zeiss Co., Ltd.
	5F	503	Room 17	Co-hosted by : A Study of the Border Line between living and non-living materials with the STED Technique. IAS-17 Single-cell Regulome Linking Health and Disease Seitaro Nomura / Hiroyuki Aburatani [J]			IMS-17 Advances in Nuclear Membrane and Pore Functions: Exploring Lipid Dynamics Miki Matsumura / Wong Richard [J]	IBT-17 MAB Institute, Inc.
		511+512	Room 18	IAS-18 "Meso-scale structure": Imaging the border between living and non-living materials Ryoma Yoneda / Shunsuke Kurosawa [J]			IMS-18 High resolution understanding of musculoskeletal system through new approaches Yuki Yoshimoto / Masafumi Inui [J]	Sponsored by : AMED Brain/MINDS 2.0
Exhibition Hall	1F		Poster	8:00	10:00			
			Exhibition	Poster Set Up		Poster Exhibition		
								Exhibition of Instruments, Reagents & Publications

*Session Numbers: Symposia: Date + AM/PM (A/P) + Symposium (S) + - (hyphen) + Room
(ex.) 1AS-01: Day 1, AM, Room 1
Mini-Symposia: Date + Mini (M) + Symposium (S) + - (hyphen) + Room
(ex.) 3MS-05: Day 3, Mini, Room 05

*Language : **E** English **J** Japanese

14 : 00	15 : 00	16 : 00	17 : 00	18 : 00	19 : 00	20 : 00
	IPS-01 Build and See: Toward Understanding the Nascence of Life Katsuhiko Hayashi / Mitinori Saitou E					
14:05	IPS-02 Frontier Research on mechanisms underlying the evolution of human brain Ikuro Suzuki / Ryohei Iwata E					
	IPS-03 Integrated Understanding of Life, Aging, Disease, and Death Unraveled from the Cellular and Molecular Perspectives Tomoaki Tanaka / Tohru Minamino J					
	IPS-04 The new trend in knock-in technology that is expanding from CRISPR-Cas9 Masato Ohtsuka / Seiya Mizuno Co-hosted by : The Japanese Society for Genome Editing J			Tatsuya Mimura / Yasuhiro Yoshida 19:15	IF-04 Cutting-Edge Insights into the Biological Impacts of Atmospheric Particles and Chemical Substances: Unveiling New Findings through Molecular Biology J 20:30	
	IPS-05 What impact can high-resolution fluorescence microscopy technology have on the field of molecular cell biology? Hiroshi Kawabe / Yasushi Okada E					
	IPS-06 Exploring the universal principles and diversity of chromosome dynamics across the three domains of life Naomichi Takemata / Shogo Ozaki E					
	IPS-07 The Spatiotemporal Order of Collective Cell Migration Koji Tsutsumi / Mikiko Inaki J					
	IPS-08 New insights into the metal transporters: structure, functions, disease, and drug development Toshiyuki Fukada / Taiho Kambe E					
	IPS-09 Mechanistic insight into the three-dimensional organization of chromosomes Kristian Jeppsson / Toyonori Sakata E			Takaomi Sakai / Masahiro Sonoshita	IF-09 How does the diversity of biological responses to perturbations emerge? J	
	IPS-10 C. elegans in disease research: A versatile model organism Tsuyoshi Shuto / Yu Hayashi J			Yuki Okada / Noriko Saitoh	IF-10 MBSJ Forum "From Author to Editor: Bridging Japanese Science to the World" J E	
	IPS-11 Deciphering Fibroblast Molecular Biology: A Lineage and Multipotency Perspective Takashi Nishina / Yosuke Kurashima E			Sponsored by : National Institutes of Natural Sciences, EXCELLS, The Advanced Co-creation Platform (EXCELLS Project Research), Simulation of Living Systems	IF-11 Why is whole-cell simulation necessary? Kazuhiro Aoki / Hisao Moriya J	
	IPS-12 Mechanisms of physiological and pathological functions driven by changes in the extracellular environment Hideki Tatsukawa / Noriyo Kioka J			Masakazu Kataoka / Hiroshi Takagi	IF-12 Let's Talk "Interesting Microbiology": Curiosity Drives Us to the Forefront of Science J	
	IPS-13 How to use RNA : Expanding Molecular Machineries Through RNA Exaptation Shinichi Nakagawa / Hazuki Takahashi E			Yosuke Senju / Tomohiro Watanabe	IF-13 UJA Studying Abroad 2025—Building a network to promote science and technology in Japan— J	
	IPS-14 An integrated understanding of "tissue vascularization" by the collaboration of chemistry, biology, engineering and medicine Ken-ichi Mizutani / Hiroko Ishii-Shimada J				IF-14 Beyond 'conspiracy theories' J 20:30	
	IPS-15 Multicellular behavior through intraspecies cell-cell communication in unicellular microorganisms Yoko Yashiroda / Masaya Oki E				Takeshi Nitta / Hideki Kakeya	
	IPS-16 The Mechanobiology Theater: Behind the Scenes of Mechanical Signals Fumio Motegi / Erina Kuranaga E					
	IPS-17 Limitation in Evolution and its Evolvability Naoki Irie / Takashi Tsuchimatsu E					
14:20	IPS-18 The Science of Sex Differences—Present and Future Kentaro Suzuki / Akiko Mizokami J	16:20	16:30	17:00		
Poster Exhibition			Exhibition Visit	Poster Discussion	Poster Removal	Matching Event "Let's gather here in Yokohama!"
Exhibition of Instruments, Reagents & Publications						

December 4 (Thu) [Day 2]

English

Building	Floor	Room	Venue		9 : 00	10 : 00	11 : 00	12 : 00	13 : 00
Pacifico Yokohama Conference Center	3F	1F	Room 1		2AS-01 Understanding Life Sciences Through Cellular Senescence Research Akiko Takahashi / Takehiko Kobayashi	E		2MS-01 Genome Medicine and Genome Metabolism, Response, and Repair Shinichiro Nakada / Yuka Nakazawa	J
		301	Room 2		2AS-02 Deciphering the epicode of chromatin controlling cell fate decisions Makoto Tachibana / Jun-ichi Nakayama	E		2MS-02 Multicellular Dynamics Driven by Cell-Cell Interactions Koji Kikuchi / Yusuke Mii	J
		302	Room 3		2AS-03 Multidisciplinary research on neurogenerative disorders Tomohide Saio / Masaki Okumura	J		2MS-03 A New Paradigm in Metabolism and Nutrition through Interdisciplinary Integration Takafumi Miyamoto / Shin-ichiro Takahashi	J
		303	Room 4		2AS-04 Genome regulation by transposable elements Kishita Yoshihito / Taisuke Nakahama	J		2MS-04 Intracellular Nanoscale Spaces as Regulators of Cellular Processes Ryo Iwama / Masahiko Yoshimura	J
		304	Room 5		2AS-05 Frontiers of multicellular tissue dormancy research and technology development Katsuyoshi Takaoka / Mizuki Honda	J		2MS-05 Advances in Vasohibin and Detyrosination Research Miho Kobayashi / Yutaka Furutani Co-hosted by : Vasohibin Meeting	J
		311+312	Room 6		2AS-06 Replication Stress and Robustness: A Balancing Act in Genomes Bunsyo Shiotani / Tatsuro Takahashi	J		2MS-06 Mechanisms of age-related organ alteration Izumi Ohigashi / Sayako Katada	J
		313+314	Room 7		2AS-07 RNA Dysregulation and Disease Mechanisms Masahiro Morita / Lynne Postovit	E		2MS-07 Shaping the Future with Gene Editing Technologies: New Horizons in Developmental Engineering Masamichi Yamamoto / Izuhu Hatada	J
		315	Room 8	Co-hosted by : JST Life Science Database Integration Project, Database Integration Coordination Program	2AS-08 Exploring Biology Through In Vitro Modeling and Measurement Kazuki Hattori / Kenta Arai	J		2MS-08 Frontiers of Mobileome Research: The Secrets of Mobile Genetic Elements Masato Suzuki / Masaki Shintani	J
		411+412	Room 9		2AS-09 Omics Data Based on New Methods Opens the Frontiers of Life Science Takashi Ito	J		2MS-09 Ribosome Club: Frontiers in the study of ribosomes and translation Daiki Kitamura	J
		413	Room 10		2AS-10 Beyond CAR-T: Pioneering New Horizons in Designer Cell Technology Hideshi Ishii / Tomoaki Hara	E		2MS-10 Essentials of Life: function and evolution of transporters across diverse organisms Ayumi Nagashima / Shoko Kobayashi	J
	4F	414+415	Room 11		2AS-11 Transdisciplinary research for social implementation of the Gut Design study Nobuo Sasaki / Shinji Fukuda	E		2MS-11 Dynamic Interactions and Functional Analysis of Protein Complexes Masateru Takahashi	E
		416+417	Room 12		2AS-12 Transgenerational Biology: DOHaD theory revisited Takahiro Nemoto / Shiro Tochitani	E		2MS-12 New approaches to nervous system repair and protection Shingo Koinuma / Hitoshi Murata	J
		418	Room 13		2AS-13 Advances in GTP biology Koh Takeuchi / Atsuo T. Sasaki	J		2MS-13 Inazumal Molecular Responses in Plants Mediated by Plasma-Driven Sciences Tadashi Kunieda / Kazunori Koga	J
		419	Room 14		2AS-14 Photobiology: Biological Responses to Visible Light and UV Radiation Masaoki Kawasumi / Yu-Ying He	E		2MS-14 Frontiers in visual and retinal science: Advances in Molecular Biology and Cutting-Edge Technologies Wataru Otsu / Kei Takahashi	J
		501	Room 15		2AS-15 Enhancer function in development and disease Noriko Saitoh / Takashi Fukaya	E		2MS-15 A new era of CO ₂ fixation made possible by bio-green transformation Atsushi Ogura / Michio Suzuki	J
	5F	502	Room 16		2AS-16 Evo-devo of the nervous system from a cellular perspective Tatsumi Hirata / Yan Zhu	E		2MS-16 Crossroads of Health: Mitochondria and Disease Communication Keisuke Takeda / Daisuke Shimura	J
		503	Room 17		2AS-17 Trans-Scale Biology: Exploring New Frontiers with Novel Model Organisms Shuji Shigenobu / Akiko Satake	E		2MS-17 The Biology of Brain Size Determination and the Pathology of Microcephaly Noriko Osumi / Mikio Hoshino	E
		511+512	Room 18		2AS-18 Molecular neurobiology of innate social behaviors: environments talk with genes Kosei Sato / Tomomi Karigo	E		2MS-18 Revealing mechanisms of gametogenesis by live imaging Masaru Ito / Yukiko Imai	E
						9:00	10:00	11:00 11:15	12:35
	Exhibition Hall	1F		Poster	Poster Set Up		Poster Exhibition		
A, B, C			Exhibition	Exhibition of Instruments, Reagents & Publications					

*Session Numbers: Symposia: Date + AM/PM (A/P) + Symposium (S) + - (hyphen) + Room
(ex.) 1AS-01: Day 1, AM, Room 1
Mini-Symposia: Date + Mini (M) + Symposium (S) + - (hyphen) + Room
(ex.) 3MS-05: Day 3, Mini, Room 05

*Language : **E** English **J** Japanese

14 : 00	15 : 00	16 : 00	17 : 00	18 : 00	19 : 00	20 : 00
	2PS-01 Synthetic Stem Cell Biology Nozomu Yachie / Cantas Alev E					
	2PS-02 Eukaryotic translation regulates various biological processes and human diseases Toshinobu Fujiwara / Akio Yamashita J					
14:05	2PS-03 Exploring Chromosomal Diversity: Impact and Significance Minji Jo / Tomonori Matsumoto J					
	2PS-04 Unlocking the Potential of RNA Therapeutics: Perspectives from Bench to Bedside Hidenori Tani / Nobuyoshi Akimitsu E				2F-04 12th Insect meeting "Unions of Molecular Biologists and Entomologist" Kakeru Yokoi / Takeru Nakazato J	20:30
	2PS-05 Changes in tissue homeostasis across the lifespan Ryo Ichijo / Aiko Sada J					
	2PS-06 Epigenetic and transcriptional mechanisms of Stress and Substance Use-induced behavioral adaptations Makoto Taniguchi / Shusaku Uchida E				48th General Assembly	20:15
	2PS-07 Toward coral reef conservation: Environmental gene analysis opens new frontiers in environmental dynamics research Ryo Yonezawa / Nina Yasuda J					
	2PS-08 Dynamic regulation of DNA replication and genome/chromosome organization Ichiro Hiratani / Masato Kanemaki E					
	2PS-09 Academic Drug Development Conference 2025 Yoshiki Ikeda / Kirara Inoue J				2F-09 Eukaryotic Unique Molecules ~Beyond CRISPR-Cas~ Makoto Saito J	
	2PS-10 Aberrant metabolic resilience as aging mechanisms Hiroshi Kondoh / Keiyo Takubo J				2F-10 Interdisciplinary summit for young biology researchers Elma Akter-Yasuoka / Ryota Aoki J	
	2PS-11 Advances in Structural Life Science: From Dynamics to In Situ Hiroshi Nishimasa / Hideaki Kato J				2F-11 Cryo-electron microscopy network user group meeting Kazuhiro Abe / Ryoji Suno Sponsored by : AMED-BINDS J	
	2PS-12 The Science of Constitution Revealed by Metabolism Yasutaka Motomura / Takayo Yanagawa J				2F-12 New Strategies for Amyloid Research from a Chemical Perspective Isao Suetake / Hironobu Hojo J	
	2PS-13 The frontier of peroxisome research ~70 years of progress and future developments~ Shun-ichi Yamashita / Ayumu Sugiyama J				2F-13 Approaching the Genomic Horizon: The Heart of Wa and the Skill of Takumi Shigehiro Kuraku / Kenta Shirasawa J	
	2PS-14 Design and control of biomimetic system for multicellular organization Masaya Hagiwara / Ayae Narutaki E				2F-14 Genome Synthesis and Ethics: Exploring the Possibility of Dialogue with Society in Basic Research Yoh-ichi Tagawa / Koichi Mikami J	20:30
	2PS-15 Challenges of Experimental Virology to Prepare for the "Next Pandemic" Kei Sato / Takasuke Fukuhara J					
	2PS-16 Quantitative Biology of Heterogeneity Regulation 2025 Jun Nakayama / Kenichi Miyata J					
	2PS-17 Perspective of diverse EV research Akira Yokoi / Yusuke Yamamoto Sponsored by : the Japanese Society for Extracellular Vesicles J					
	2PS-18 Diabetes: Novel insights into mechanisms of impaired insulin secretion and insulin resistance Yuta Hiraike / Yasutaka Miyachi E					
14:20		16:20	16:30	17:00	19:00	19:15
	Poster Exhibition	Exhibition Visit		Poster Discussion	Poster Removal	
	Exhibition of Instruments, Reagents & Publications				Matching Event "Let's gather here in Yokohama!"	

Seminar Room1
17:00-17:15 **ES-07**
New England Biolab Japan Inc.
17:30-17:45 **ES-09**
COSMO BIO CO., LTD.
18:00-18:15 **ES-11**
Japan Agency for Medical Research and Development
18:30-18:45 **ES-13**
NIKON SOLUTIONS CO., LTD.

Seminar Room2
17:15-17:30 **ES-08**
Twist Bioscience
17:45-18:00 **ES-10**
IDDK Co., Ltd.
18:15-18:30 **ES-12**
Carl Zeiss Co., Ltd.

December 5 (Fri) [Day 3]

English

Building	Floor	Room	Venue	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00
Pacifico Yokohama Conference Center	3F	1F	Main Hall	Room 1	3AS-01 Illuminating Cell Proliferation Mechanisms with Light or Chemical Manipulation Shigehiro Kawashima / Takumi Chinen	3MS-01 A new horizon of cancer 3D research Koji Okamoto / Noriko Gotoh		
		301	Room 2	3AS-02 Non-canonical transcription regulation of gene expression and non-gene expression Hidehisa Takahashi / Keisuke Nimura	3MS-02 Transcriptional Research from Chromatin Dynamics to Translational Insights Takashi Ito / Satoshi Inoue		12:50	Lunchtime Seminars on Career Path 2025
		302	Room 3	3AS-03 Perturbing RNAs: Physiology and co-option mechanisms of RNAs disrupting organismal homeostasis Yukio Kawahara / Mie Kobayashi-Ishihara	3MS-03 Organ function defined by an exquisite vascular network Tomohisa Sakae / Yasuhiro Yoshimatsu		13:00	3BT-03 Twist Bioscience
		303	Room 4	3AS-04 Autophagy expanded: decoding membrane interface biology Nobuo Noda / Junichi Ikenouchi	3MS-04 Reprometabolism: Environmental and metabolic control of the reproductive cycle Yohei Hayashi / So Maezawa			
		304	Room 5	3AS-05 Nutrition and metabolism in aging and age-related diseases Yoshitaka Kondo / Yasunori Fujita	3MS-05 Epigenobridge: where chromatin memory comes from and goes to Kohji Hizume / Tsuyoshi Terakawa			Sponsored by: Grant-in-Aid for Scientific Research(B) 'Epigenobridge'
		311+312	Room 6	3AS-06 Coordination between nucleoid structure and metabolism in bacteria and organelles Kazutoshi Kasho / Taku Oshima	3MS-06 New landscape of exercise and nutrition biology: molecular regulation of skeletal muscle Yusuke Ono / Naoki Ito			
		313+314	Room 7	3AS-07 Chromosome structure and function driven by supramolecular complexes Yasuto Murayama / Motoko Takahashi	3MS-07 Importance of glycosylation on organism homeostasis Haruhiko Fujiwara / Rieko Imae			
		315	Room 8	3AS-08 Multicellular Life System Adaptation Platform Linking Global Environmental Factors and the Whole Body and Peripheral Organs for Improving Quality of Life in a Super-Aged Society Yoriko Atomi / Miho Shimizu	3MS-08 TOR's Open Door: The Key to Nutrient Responses Hirokazu Nakatsumi / Mirai Tanigawa			
	4F	411+412	Room 9	3AS-09 Multi-level understanding and functional regulation of neurotransmitter receptors: From atoms to living organisms Shigeki Kiyonaka / Atsuko Yamashita	3MS-09 Diversity and Universality of Phagocytosis: The Invisible Force Shaping Life Kumiko Tsukui / Ryuta Koyama			
		413	Room 10	3AS-10 Hone-Hone rock: The diverse skeletogenesis orchestrated by various animals Yuji Tsutsu / Junpei Kuroda	3MS-10 The Frontiers of Next-Generation Steroid Hormone Research Takashi Baba / Yuuki Imai			
		414+415	Room 11	3AS-11 Frontiers in pluripotent stem cell research and applications Yuichiro Miyaoka / Yohei Hayashi	3MS-11 Understanding the molecular mechanisms of microbial gene expression in natural environments Tomohiro Shimada / Hiroshi Ogasawara			
		416+417	Room 12	3AS-12 Diverse molecular mechanisms supporting functions of the endoplasmic reticulum Satoshi Ninagawa / Chika Tsutsumi	3MS-12 Cutting-edge human disease research based on large-scale biobanks in Japan Takahiro Nobukuni / Yu-ichi Goto			
		418	Room 13	3AS-13 Genomic epoch exploration causing macroevolution Toshinori Endo / Katsuhiko Mineta	3MS-13 Thermostable cell surface mechanics in Thermus thermophilus Yoshitaka Besho / Daosuke Nakane Co-hosted by: ThermusQ Research Group			
		419	Room 14	3AS-14 The Frontiers of Metabolome Research Akiyoshi Hirayama / Yoshihiro Izumi	3MS-14 Can metabolic and vitamin signaling prevent aging? Kuniko Horie / Kotaro Azuma			
		501	Room 15	3AS-15 Higher order genome regulation and function mediated by the transposable element code Kenji Ichiyanagi / Taiko To	3MS-15 Pathophysiology driven by single-cell analysis: harmonizing computational and experimental approaches Masaya Yamazaki / Nariaki Asada		13:00	3BT-15 NIKON SOLUTIONS CO., LTD.
		502	Room 16	3AS-16 Bidirectional molecular network in fetal-maternal crosstalk regulating fetal development Kenichi Miharada / Fumiko Toyoshima	3MS-16 Fascinating Skeletal Muscle Biology: A New Journey Towards Healthy Longevity Naoki Suzuki / Yoshitsugu Aoki			Co-hosted by: Japan Muscle Society
		503	Room 17	3AS-17 Nucleic Acids and Pathogenesis of Infectious Diseases Tomoko Takahashi / Ho Namkoong	3MS-17 De novo gene birth as a molecular origin of evolutionary innovation and biodiversity Yusuke Suenaga / Zhao Li			
		511+512	Room 18	3AS-18 Plant cell plasticity from ephemeral to millennial timescales Kenji Fukushima / Sachihiko Matsunaga	3MS-18 Aiming to understand the diversity of autism spectrum disorder -From animals to humans, from molecules to individuals, at the forefront of cross-disciplinary research-		12:35	Shigeo Uchino / Hiroko Kotajima
	Exhibition Hall	1F	A, B, C	8:00	10:00	11:00	11:35	
				Poster Set Up				
	Exhibition Hall	1F	A, B, C					
				Exhibition				Exhibition of Instruments, Reagents & Publications

*Session Numbers: Symposia: Date + AM/PM (A/P) + Symposium (S) + - (hyphen) + Room
(ex.) 1AS-01: Day 1, AM, Room 1
Mini-Symposia: Date + Mini (M) + Symposium (S) + - (hyphen) + Room
(ex.) 3MS-05: Day 3, Mini, Room 05

*Language : **E** English **J** Japanese

14 : 00	15 : 00	16 : 00	17 : 00	18 : 00	19 : 00	20 : 00
	3PS-01 BioDX for new model organisms Kazuki Nakamae / Hidemasa Bono J	Co-hosted by : The Center of Innovation for Bio-Digital Transformation (BioDX), COI-NEXT, JST			0L Open Lecture 19:15 20:30	
14:05	3PS-02 New Era of Open Life Science Shuichi Onami / Takeya Kasukawa J					
	3PS-03 Membrane and Membraneless Organelles and Their Contacts: New Perspectives on Dynamics and Function Nobuyuki Shiina / Fubito Nakatsu J	Co-hosted by : ExCELLS				
	3PS-04 Gene Expression and Chromosomal Regulation Diversity across Model Organisms, and in Tissue- and Developmental Stage-Specific Contexts Hiroki Shibuya / Takashi Fukaya J					
	3PS-05 Mechanisms of Cell Fate Control in Totipotent Cells Hirotosugu Ishizu / Akihito Harada J					
	3PS-06 Understanding the Diverse Functions and Pathophysiology of the Kidney and Blood Pressure Through Cutting-Edge Research Takafumi Toyohara / Kengo Azushima E	Co-hosted by : Japanese Society of Nephrology				
	3PS-07 RNA splicing : its sophisticated mechanism and diseases caused by disruption Naoyuki Kataoka / Daisuke Kaida J					
	3PS-08 Epigenetic regulation controls development and disease onset Hideyuki Takeshima / Hisanori Takenobu J					
	3PS-09 Biology of Acylation Takashi Umehara / Saori Kosono J					
	3PS-10 Plants in Motion: Exploring the mechanisms behind their subtle yet vital movements Miyo T. Morita J					
	3PS-11 The Molecular Mechanisms of the Extended Phenotype: The Cutting Edge of Effector Research Supporting Interactions Between Heterospecific Organisms Ryusuke Niwa / Toshiyuki Harumoto J	Co-hosted by : Grant-in-Aid for Transformative Research Areas (A) "Co-evolutionary emergence of extended phenotypes"				
	3PS-12 Chromosome-level genome assemblies: Transforming the future of genomics Tetsuo Kon / Mayuko Hamada E					
	3PS-13 Exploring the fundamental mechanisms of the cardiac system through multidisciplinary research Saori Tani-Matsuhana / Hajime Fukui J					
	3PS-14 State of the Art Kidney Organoid Research to Rebuild a Transplantable Kidney Minoru Takasato / Ryuji Yokokawa E	Co-hosted by : International Leading Research "Creating a kidney"				
	3PS-15 Molecules in Mitochondria -Rethinking of their functions from basics- Yuhei Arai / Saori Yoshii J					
	3PS-16 Analysis of working principle of a super complex system governed by RNA and its binding proteins Riki Kurokawa / Masato Katahira J					
	3PS-17 Molecular mechanisms regulating carbon and lipid metabolism in aging and neuronal function Toshifumi Inada / Fanyan Wei J					
	3PS-18 New frontier in nuclear envelop: cellular and pathological functions Masaru Ueno / Hisao Masai J					
14:20	Poster Exhibition	Exhibition Visit	Poster Discussion	Poster Removal		
	Exhibition of Instruments, Reagents & Publications					

Seminar Schedule

Exhibitor Seminar Schedule

English

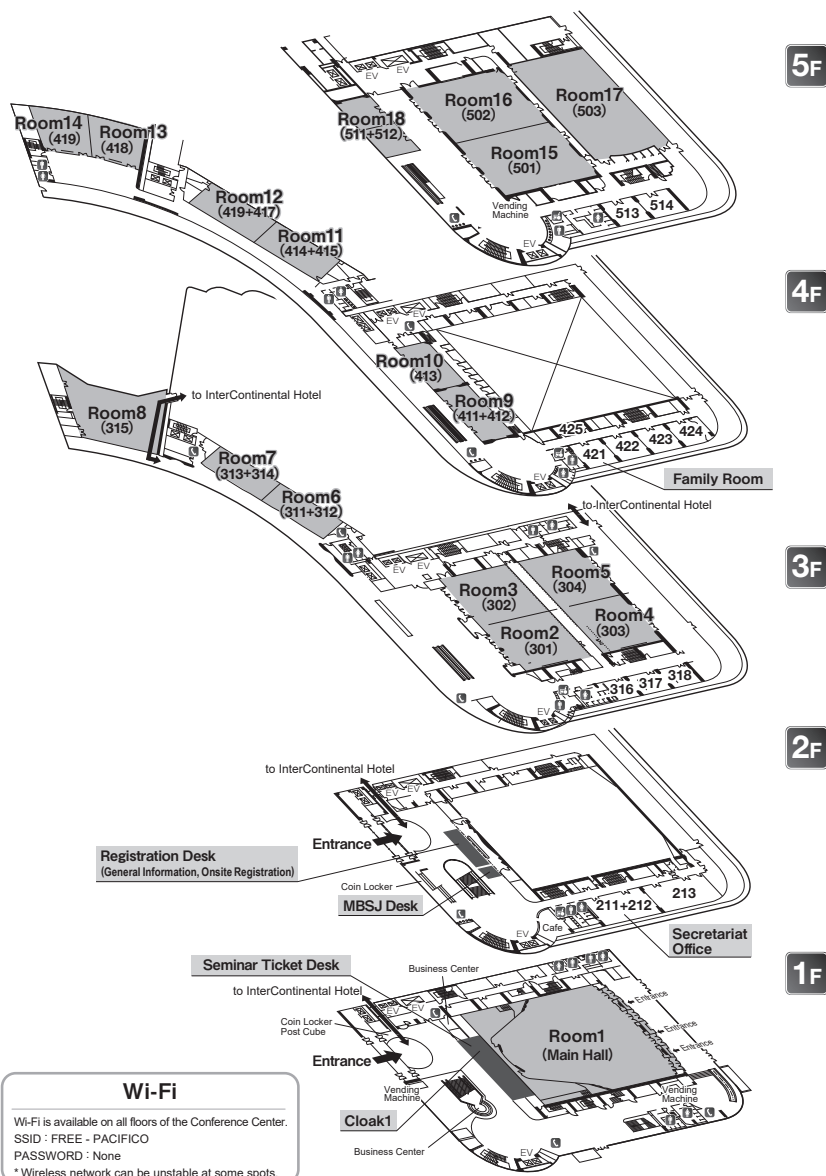
Venue		Time	Dec 3 (Wed) 17:00-19:00	Time	Dec 4 (Thu) 17:00-19:00
PACIFICO Yokohama Exhibition Hall	Seminar Room1	17:00-17:15	ES-01 New England Biolab Japan Inc.	17:00-17:15	ES-07 New England Biolab Japan Inc.
		17:30-18:00	ES-03 Takara bio inc.	17:30-17:45	ES-09 COSMO BIO CO., LTD.
		-	-	18:00-18:15	ES-11 Japan Agency for Medical Research and Development
		-	-	18:30-18:45	ES-13 NIKON SOLUTIONS CO., LTD.
	Seminar Room2	17:15-17:30	ES-02 Twist Bioscience	17:15-17:30	ES-08 Twist Bioscience
		18:00-18:15	ES-04 DAICEL CORPORATION	17:45-18:00	ES-10 IDDK Co., Ltd.
		18:30-18:45	ES-06 TOYOBO CO., LTD.	18:15-18:30	ES-12 Carl Zeiss Co., Ltd.

Seminar Schedule

Building	Floor	Venue	Room	December 3 (Wed) 13:00~13:50	December 4 (Thu) 13:00~13:50	December 5 (Fri) 13:00~13:50
Pacifico Yokohama Conference Center	3F	Room 2	301	Lunchtime Seminars on Career Path 2025 12:50-14:05	Co-hosted by AMED: Research Ethics Luncheon Seminar 12:50-14:05	Lunchtime Seminars on Career Path 2025 12:50-14:05
		Room 3	302	1BT-03 Promega KK	2BT-03 New England Biolab Japan Inc.	3BT-03 Twist Bioscience
		Room 4	303	1BT-04 Leica Microsystems K.K.	2BT-04 Takara bio inc.	
		Room 5	304		2BT-05 Agilent Technologies Japan, Ltd	
	4F	Room 9	411+412		2BT-09 Life Science Innovation Network Japan	
	5F	Room 15	501	1BT-15 Illumina K.K.	2BT-15 Evident Corporation	3BT-15 NIKON SOLUTIONS CO., LTD.
		Room 16	502	1BT-16 Carl Zeiss Co., Ltd.	2BT-16 Committee on Promoting Collaboration in Life Sciences	
		Room 17	503	1BT-17 MAB Institute, Inc.	2BT-17 Yokogawa Electric Corporation	
Building	Floor	Venue	Room	December 3 (Wed) 13:20~13:50	December 4 (Thu) 13:20~13:50	December 5 (Fri) 13:20~13:50
Pacifico Yokohama Exhibition Hall	1F	Seminar Room 1		1BS-01 ZEON CORPORATION	2BS-01 Azenta Inc	3BS-01 Azenta Inc
		Seminar Room 2		1BS-02 Cell Signaling Technology Japan, K.K.	2BS-02 Beckman Coulter K.K.	3BS-02 Cell Signaling Technology Japan, K.K.
		Seminar Room 3		1BS-03 Craif, Inc.	2BS-03 Bio-Rad Laboratories, Inc.	
		Seminar Room 4			2BS-04 SHIMADZU CORPORATION	
	Floor	Venue	Room	December 3 (Wed) 19:15~20:15	December 4 (Thu) 19:15~20:15	
	1F	Seminar Room 1		1NS-01 Promega KK	2NS-01 FonesLife Corporation	

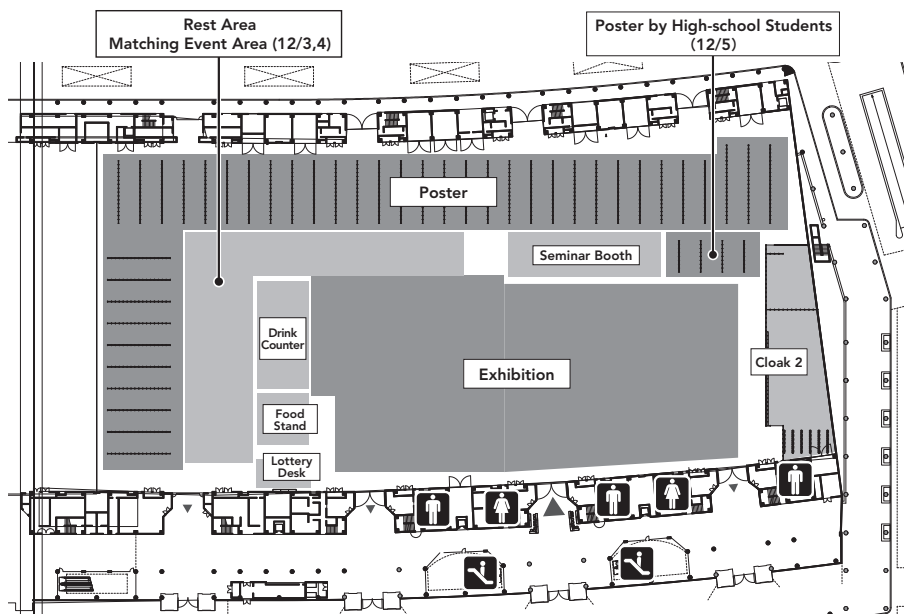
Floor Guide

Conference Center



Floor Guide

Exhibition Hall



Information for Participants

1. Registration

◆On-site registration desks

	Location	Open hours	Operations
Registration Desk	Foyer, 2F, Pacifico Yokohama Conference Center	12/3 8:00~17:00 12/4 8:00~17:00 12/5 8:00~15:00	On-site registration General information MBSJ membership registration

◆Registration fees

Categories	Pre-registration 7/1~10/1	Late/On-site Registration 10/10~12/5
Member	JPY 13,000	JPY 20,000
Student Member	JPY 3,000	JPY 4,000
Undergraduate Student *Regardless of membership	JPY 0	JPY 0
Non-member (without abstract submission)	JPY 22,000	JPY 30,000
Non-member (with abstract submission)	JPY 30,000	

* Online abstracts are included in the registration fees of all categories.

* Tax category of registration fees/members: untaxed, non-members: tax included.

* Members of the Biophysical Society of Japan can register under the categories of Member or Student Member.

◆Cloaks

Cloaks are open as follows. No valuables or computers can be checked in to the cloak since the society/meeting are not responsible for any loss or damage of your items.

	Location	Open hours
Cloak 1	1F, Pacifico Yokohama Conference Center	12/3 8:00~19:15 12/4 8:00~19:15 12/5 8:00~19:15
Cloak 2	Pacifico Yokohama Exhibition Hall	12/3 8:00~20:45 12/4 8:00~20:45 12/5 8:00~19:15

2. Programs

◆The Matching Event "Let's gather here in Yokohama!"

Events will be held on topics selected from ideas submitted at the poster exhibition hall.

On-site participation is also welcome. We encourage you to visit!

Date & Time: December 3 (Wed), 4 (Thu) 19:15-20:30

Venue: Pacifico Yokohama Exhibition Hall

◆Lunchtime Seminars on Career Path 2025

"A Life as a Researcher Who Doesn't Go Hungry"

Date & Time: December 3 (Wed) 12:50-14:05

Venue: Pacifico Yokohama Conference Center, 3F, 301 (Room 2)

"Strategies Change Depending on the Environment—At the Forefront of Career Paths"

Date & Time: December 5 (Fri) 12:50-14:05

Venue: Pacifico Yokohama Conference Center, 3F, 301 (Room 2)

*Both programs will be conducted in Japanese.

◆Co-hosted by AMED: Research Ethics Luncheon Seminar

"Considering Research Misconduct: What Should We Do?"

Date & Time: December 4 (Thu) 12:50-14:05

Venue: Pacifico Yokohama Conference Center, 3F, 301 (Room 2)

*This program will be conducted in Japanese.

◆MBSJ Forum

"From Author to Editor: Bridging Japanese Science to the World"

Date & Time: December 3 (Wed) 19:15-20:30

Venue: Pacifico Yokohama Conference Center, 4F, 413 (Room 10)

*This forum will be conducted in a mix of Japanese and English, including lectures in English.

*Light meal will be provided. (Please note that they are available on a first-come, first-served basis and subject to availability.)

◆48th General Assembly

Date & Time: December 4 (Thu) 19:15-20:15

Venue: Pacifico Yokohama Conference Center, 3F, 311+312 (Room 6)

*Light meal will be provided. (Please note that they are available on a first-come, first-served basis and subject to availability.)

◆Presentation by High School Students

Date & Time: December 5 (Fri) 17:00-19:00

Venue: Pacifico Yokohama Poster & Exhibition Hall

3. Biotechnology Seminar·Biotechnology Short Seminar·Night Cafe Seminar

To attend the seminars, you need either a "Pre-registered ticket" or a "Same-day ticket". Both tickets are prepared for each seminar. Please decide in advance which seminar you will attend.

*Tickets are vouchers that can be exchanged for a box lunch or Light refreshment provided by sponsoring companies and organizations.

*Pre-registration is not available for the biotechnology short seminars and Night Cafe Seminars

◆Distribution of "Pre-registered ticket" and "Same-day ticket"

Both lunch and light refreshments tickets will be distributed at the "Seminar Ticket Desk" below.

Seminar Ticket Desk (Only tickets for the seminars to be held on the same day will be distributed.)

Location: 1F, Pacifico Yokohama Conference Center

Time: 8:00 – 10:30 am Every day during the meeting period (Distribution will be closed when all the tickets are distributed.)

○Pre-registered participants

Please show your winning e-mail (printed out or on your smartphone, etc.) to the staff at the desk and receive a "Pre-registered ticket".

○Participants who register on-site

Please show your name badge to the staff at the desk and receive a "Same-day ticket".

*The number of lunch tickets or light refreshments varies by seminar.

◆Notes

Please exchange a "Pre-registered ticket" or a "Same-day ticket" for a box lunch at each seminar room by the seminar start time. Lunch tickets will become invalid after the seminar start time and box lunches or light refreshments will be provided to those who attend without a ticket.

◆Attending seminars after ticket distribution

Please come directly to the seminar room. Please note that no box lunch or light refreshments will be provided (A box lunch or light refreshments will be provided if there are any left.)

◆Exhibitor Seminars

If you are interested in information of the latest equipment/reagent, please visit Exhibitor Seminars

4. Food & Beverage Information

◆Food Trucks

Date & Time: December 3 (Wed) – 5 (Fri) 11:00-19:00

Location: Pacifico Yokohama Exhibition Hall

The Sake (Japanese Rice Wine) Booth will be open only on December 3 and 4, from 15:00 to 20:30 (tentative).

5. Exhibition Point Collecting

Visit the exhibition booths and collect points with your smartphone!

Those who accumulated points will be entered in a drawing for a special prize such as high grade “Gourmet Ticket”.

For further information, please refer to page 44.

6. Prohibited / Cautionary Notes

◆Photography・Recording

No photography and/or recording with camera, video, smart phone, and any devices is allowed in the lecture/ poster presentation rooms.

◆Mobile phone use

Talking on the mobile phone in the lecture/presentation rooms is not allowed.

Please set your mobile phone on the silent mode and make sure it will not make a noise during lectures/presentations.

◆Smoking

Smoking is strictly prohibited inside the venue. Please use the designated smoking areas.

◆Infection Prevention

Individuals with symptoms such as fever or poor health are kindly requested to refrain from attending.

Information for Organizers and Presenters

Guidelines relating to presentation of research results

An important objective of the conference is to engage in lively debate and to exchange information by sharing the latest research results, including those that have not yet been published. In order to achieve this objective, we ask you to follow the guidelines set out below with respect to research presentations.

1. The following behavior, which could seriously damage mutual trust among participants, is prohibited.
 - Saving (including screen captures), photographing, recording, or videotaping of raw data presented or displayed at the verbal presentation venue or the poster venue (both including online streaming) without the permission of the presenter.
 - Disclosure of the above research data to a third party via SNS or similar media without the permission of the presenter.
2. When making presentations, as far as possible, there should be no concealing of molecule names, methodologies, theoretical concepts or ideas that are central to the research.
3. Presenters are to take responsibility for the handling of information relating to patent applications and the like.
4. Presenters shall disclose any situation that may constitute a conflict of interest in their presentation at the annual meeting.

Adopted September 14, 2018
Molecular Biology Society of Japan, 20th Board of Directors

Amendment

*Guideline 1. was partially revised and Guideline 4. was added at the 3rd Board of Directors meeting of the 22nd term on November 29, 2021.

For Organizers of Symposia / Forums

1.Process and Timing

The organizers are expected to ensure that all presentations start and finish punctually as scheduled.

If there is any change on the program schedule, please let the staff know of the changes.

For symposia, staff will assist organizers with timing. If there is no request, remaining time for each presentation will be notified with bell signals as follows;

- 1 ring: 3 minutes to the end of presentation
- 2 rings: End of presentation - Start of discussion
- 3 rings: End of discussion (End of allotted time)

2.Arrival

Please come to the “Time Keeper’s Desk” at the right-front of the room and let the staff know of your arrival no later than 15 minutes before the starting time of the session.

For Presenters of Symposia / Forums

1.Language

Language of presentations in symposia and forums differs depending on each session. (Language of each session is indicated on page 26-31.)

All the presentation slides are to be prepared in English.

2.Time Allocation

Please be aware that the time allocation for presentation and discussion differs depending on each lecture.

For symposia and workshops, staff will assist organizers with timing. If there is no request, remaining time for each presentation will be notified with bell signals as follows;

- 1 ring: 3 minutes to the end of presentation
- 2 rings: End of presentation - Start of discussion
- 3 rings: End of discussion (End of allotted time)

3.Presentation Method / Preview

For presenters who attend on-site

Presentations are to be given with your own laptop. Please do not forget to bring your laptop.

*No sound output is available. (Please see “Technical requirements for your laptop” below.)

Please bring your laptop at “Preview Desk” in the session room at least 15 minutes prior to the start of your session.

【Technical requirements for your laptop】

- Ensure that your computer is equipped with the proper monitor connector (HDMI) as shown below. If your computer does not have one of these connections, please bring an appropriate converter with you.
- Be sure to bring an AC adaptor. Please note that voltage in Japan is 100V and the frequency ranges 50-60 Hz depending on the area (50Hz in Yokohama). The socket is type A, which has two flat plug holes. If your laptop is not convertible, transformers and/or plug adaptors are necessary.
- **Please deactivate the screen-saver and power saving mode of your laptop.**
- A display, computer mouse, and keyboard will be prepared on the podium for you to operate by yourself.

HDMI



PC side



Connector

Instructions for Poster Presenters

1. Poster Venue

Pacifico Yokohama Exhibition Hall

2. Schedule

※Each poster will be displayed for one day.

Posting: 8:00-10:00

Entry to the **Poster Hall** begins at **8:00**. Please post your materials within this timeframe.

Presentation/Discussion: 12/3-5 Odd-numbers 17:00-18:00 / Even-numbers 18:00-19:00

Removal: 12/3-5 19:00-19:15

*Any posters left after the removal time will be removed of by the secretariat.

3. Poster Size

Each panel space for display is 120cm wide x 150cm high.

The presentation title, name of the author(s), and affiliation(s) should be written on the top of the poster in large letters that can be seen from a distance of at least 5m.

The text of the contents of the poster should be large enough to be read from 2m.

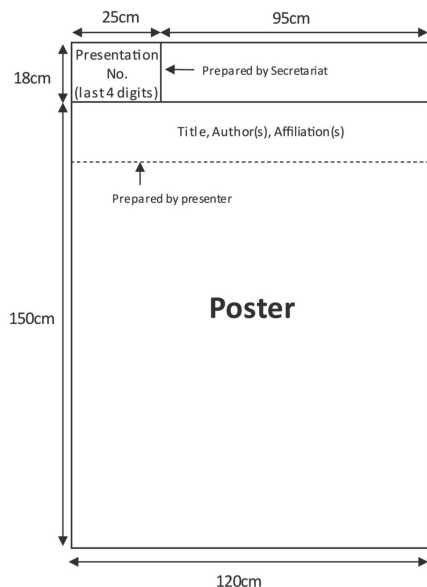
Figures and tables also should be as large as possible.

【Example】

*The poster number is attached to the upper left of the panel.

Please use the panel with your poster number.

*Ribbons for presenters and pushpins will be placed on the poster panels.

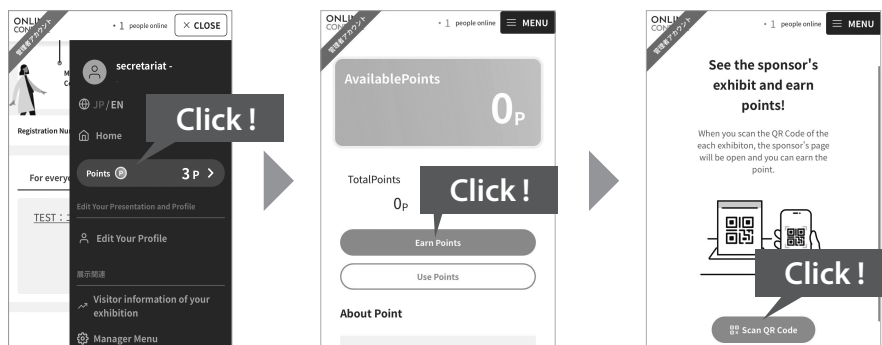


Information on Exhibition Point Collecting System

You can collect points by scanning a QR code at the exhibition booths with your smartphone or tablet. Those who have accumulated many points will be entered in a drawing for a special prize depending on the number of points.

■ How to participate

1. Log in to “Exhibition point collecting” on your smartphone or tablet.
(Login information will be emailed or announced at the venue.)
2. Check if your profile is properly registered.
If not, please register your profile first.
3. Select “Points” from the “MENU”.
Follow the instructions until the QR code reader is activated.
4. You can collect points by reading QR codes at the exhibition booths.
*“1 Point” can be earned by visiting a booth.
*The prize that can be raffled off differs depending on the points earned.
Refer to the following for the details.
*Please note that the prizes are subject to change.



Points Required: 100 Points

1st Prize: Dining Gift Certificate (Yokohama Grand InterContinental Hotel)
2nd Prize: Kamakura Ham (2 Each: Wagyu Sausages, Frankfurters, Gyoza Sausages)
Participation Prize: Yokohama Iekei Soy Sauce Tonkotsu Instant Ramen (Bagged)

Points Required: 30 Points

1st Prize: Yokohama Bashamichi Ice Monaka Set (Ice cream in a crispy wafer shell)
2nd Prize: Gâteau de Voyage – Yokohama Bashamichi Mille-Feuille (Baked Mille-Feuille)
Participation Prize: Hato Sablé (Dove-shaped butter cookie)

Points Required: 10 Points

1st Prize: Yokohama Harbor Double Marron (Chestnut Cream-Filled Sponge Cake)
2nd Prize: Yachiyo Yokosuka Navy Curry (Retort Curry)
Participation Prize: Assorted Dagashi (Japanese Snack Candy)

日本の科学技術を変える 研究開発マネジメント人材

日本の研究力強化に向けては、研究者とともに、研究を常にイノベーションの視点から見つめるパートナーの存在が必要です。科学技術振興機構（JST）は2022年度より、そのような高度な専門人材「研究開発マネジメント人材」のための人事制度を新たに設けました。基礎から社会実装に向けたイノベーションの分岐点となるJSTにおいて、イノベーション政策と研究現場を戦略的につなぎ、成果最大化に貢献する人材を採用、育成し、日本全体の研究開発において活躍できる人材へと発展させていきます。

ファンディングプログラムの 運営・マネジメントに特化

- ✓ JSTのファンディングプログラムの運営・マネジメントに特化した職種
- ✓ 第一線の研究者と力を合わせて世の中を変えるイノベーション創出に貢献！

独自の処遇・研修

- ✓ 年齢に依らず、本業務に関連する経験実績を考慮して決定します。
- ✓ 年収600万円以上
※ただし一部手当については、勤務月数に応じた調整あり
- ✓ 本職制専用の研修や相互鍛錬機会あり

定年制登用制度

- ✓ 定年制への登用機会あり（選考あり）
- ✓ 大学、研究機関などとともに、日本全体の研究開発現場で活躍できる人材へ

定年制登用後は

↓
長期的視点で
高度な活躍が可能に



研究開発マネジメント人材に係る制度について

高度な専門人材（プロデューサーの人材）



配属先事業例

CREST	すたがけ STAGE
ERATO	創発 創造的研究支援事業 Innovative Research Support Program for Basic Research
JST MIRAI 未来社会創造事業	GteX 革新的GX技術創出事業
ムーンショット型研究開発事業 MOONSHOT RESEARCH & DEVELOPMENT PROGRAM	K Program 高度研究開発推進プログラム

問い合わせ先

国立研究開発法人
科学技術振興機構

国立研究開発法人 科学技術振興機構（JST）
人財部 人事第三課
E-mail: rdm-jinzai@jst.go.jp

詳しい募集情報はこちら



JSTにおいて、研究成果最大化に貢献するスキルやノウハウを
発展させようという意欲あふれる人材を募集しています。

温度応答性培養器材

UpCell® & RepCell®

CellSeed
Regenerate the Future

温度変化のみで細胞を剥離 酵素処理は不要！



温度処理のみで
細胞を回収！



UpCell®



RepCell®

【詳しい製品情報はここから】

【特徴】

- 器材表面に温度応答性ポリマーを固定化
- 温度処理(室温環境下で10～30分程度待つだけ)のみで細胞を剥離して回収
- トリプシンなどの酵素処理が不要なため、細胞へのダメージを抑えられます
- グリッドウォールにより、小コロニー状で容易に回収できます(※RepCell®のみ)

**無料サンプル
受付中！**

下記のQRコードをアクセス



株式会社セルシード

〒135-0064
東京都江東区青海2-5-10
テレコムセンタービル東棟 15F
Email: sales.ccw@cellseed.com
URL: www.cellseed.com

製品に関するお問い合わせ
デモ・サンプルのご依頼は
QRコードよりアクセス下さい

培養器材製品

cellZscope™



仕様は改良のため予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

本製品は医療機器ではなく、研究用に限定しております。

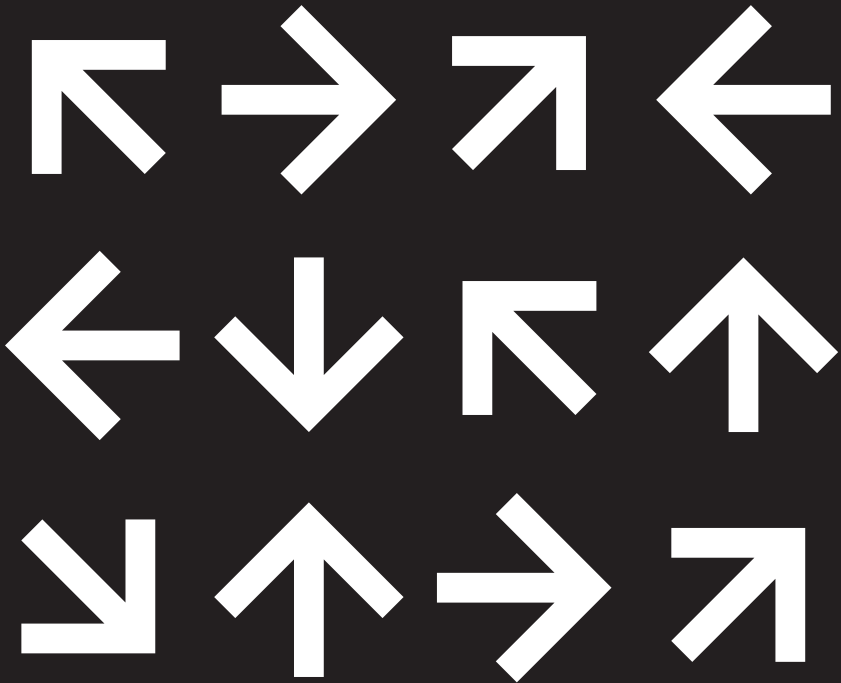
医薬品の製造、品質管理、各種診断、治療および研究など、その使用目的にかかわらず、人体には使用しないでください。

OIC25-008-01



力学刺激

より生理的な細胞培養
いますぐ試せる圧力・伸展刺激



詳しくはこちらから

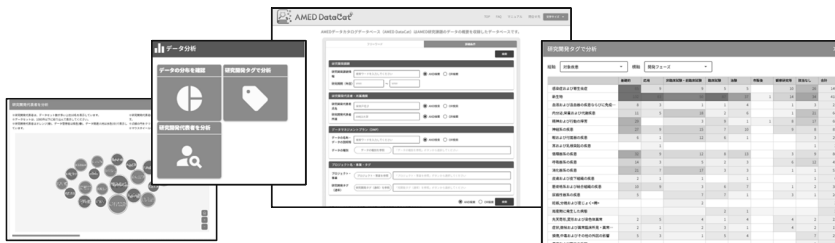
strex.co.jp

AMEDデータカタログデータベース(AMED DataCat)』では
AMEDの研究開発課題で生み出されたデータを検索・分析できます！



無料！利用登録なしにWebブラウザで利用可能！

- ◆ 既存データを利用することで、研究期間の短縮や予算削減、新たな研究成果につながるかも？
- ◆ AIによる新しい解析で使えるデータがあるかも？
- ◆ 共同研究先や、データ加工など手伝ってもらえそうなデータサイエンティストが見つかるかも？
- ◆ 研究開発の動向から、新たな研究の狙い目が見えてくるかも？



AMEDデータ活用プラットフォーム(呼称「CANNDs」)



AMEDデータ活用
プラットフォーム

AMEDデータ活用プラットフォームは、AMEDが支援した研究開発から得られたデータの利活用(二次利用)を促進するためのプラットフォームです。現在、3大バイオバンク等の全ゲノム解析データ約2万件のメタデータの横断検索からデータの処理までワンストップで実行可能なサービスを提供しています。無料でご利用いただけます(令和7年度時点)。

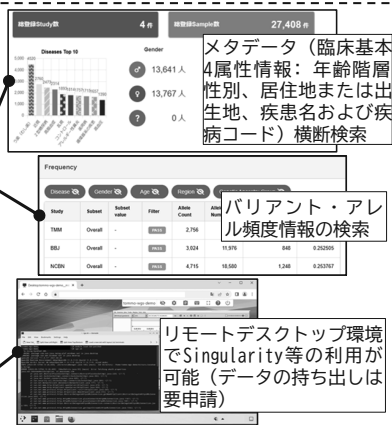
ご利用の流れ

連携基盤利用申請

メタデータの横断検索
による研究計画の立案
(プレリサーチ)

データ利用申請(AMED
データ利用審査会によ
る承認、契約が必要)

個人情報を含む
データの利活用



CANNDs



YouTube

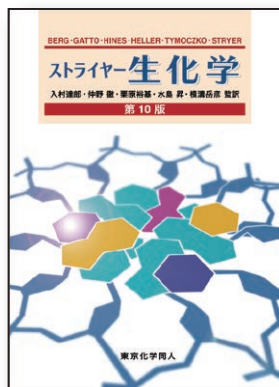
50年間世界的に読まれ続けている教科書の最新改訂版

Berg・Gatto・Hines・Heller・Tymoczko・Stryer 著

ストライヤー生化学

第10版

最新刊



入村達郎・仲野 徹・栗原裕基 監訳
水島 昇・横溝岳彦

A4変型判 カラー 964ページ 定価14960円
ISBN: 978-4-8079-2077-8

【新版で加えられた最近の進歩と発見】

- 単一分子レベルにおける結合現象 ■AlphaFoldの開発
- 糖鎖構造と糖タンパク質の役割 ■バイオ医薬品 など

最新の研究成果を反映して、内容をアップデート
臨床応用のコラム記事も約100項目あり



詳細はこちら→

待望の

オールインワン専門書 基礎理論をこの1冊で！

分子動力学シミュレーションの 基礎理論

理解を深める
プログラムと動画付き



バイオ分野にも

松林伸幸 編
A5判 296ページ 定価5280円
ISBN: 978-4-8079-2061-7

**分子動力学(MD)シミュレーションを
これから始めたいあなたへ！**

統計力学における数値手法であるMDシミュレーションは、物理、化学、生物、材料、機械など幅広い分野の研究に役立つ技術の一つとなっており、適用範囲は拡大の一途を辿っている。土台となる基礎理論と典型的な解析について理解すれば、自分の興味に応じた研究展開が可能となる。

〒112-0011 東京都文京区千石3-36-7

<https://www.tkd-pbl.com>

東京化学同人

Tel 03-3946-5311 定価は10%税込

info@tkd-pbl.com



第48回日本分子生物学会年会

ブースで直接、担当者が
よろず相談に応じます！

BINDS展示ブース ご案内

【会期】2025年12月3日(水)～5日(金)

【場所】パシフィコ横浜

知って 使って 繋がって 飛躍を遂げるあなたの研究



【56課題／150以上のメニューで研究を支援】
BINDSはAMEDからの補助金で運営されています

【2025年度AMED主催・関連イベント】 W ワークショップ 四 展示会

会期	カテゴリ・イベント名	会場
12/3 ^水 ～5 ^金	第48回日本分子生物学会年会	パシフィコ横浜
2026年 3/26 ^金 ～29 ^日	日本薬学会第146年会	関西大学 (千早山キャンパス)

binds.jp

BINDS HPは
こちらから



BINDSに関する
お問い合わせはこちら

国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
創薬事業部 医薬品研究開発課

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-1 読売新聞ビル22F
TEL: 03-6870-2219 FAX: 03-6870-2244
E-mail: 20-DOLSG-16@amed.go.jp URL: <https://www.amed.go.jp/>